

令和 5 年 4 月 2 1 日
J E S C O
北 九 州 市 環 境 局

北九州 P C B 廃棄物処理施設の環境モニタリング結果について

J E S C O 及び北九州市が実施している北九州 P C B 廃棄物処理（第 1 期・第 2 期）施設の操業に伴う周辺環境及び排出源の環境モニタリング結果は以下のとおり。

なお、第 1 期施設は平成 31 年 3 月末で操業を終了しているが、現在、解体撤去作業を行っているため、解体撤去に伴う環境モニタリングを実施している。

J E S C O 【令和 4 年度「秋季」、「冬季」実施分（別添 1）】

（1）周辺環境

- ・大気については、P C B、ダイオキシン類、ベンゼンの全ての項目について、環境基準等に適合していた。
- ・水質（周辺海域）、地下水、土壌、底質及び生物については、P C B、ダイオキシン類ともに環境基準等に適合していた。

（2）排出源

- ・排気中の P C B、ダイオキシン類、ベンゼン、硫黄酸化物、窒素酸化物、塩化水素、ばいじん、水銀の全ての項目について、協定値等に適合していた。
- ・公共下水道排水については、P C B について基準に適合していた。
- ・悪臭、騒音については、基準に適合していた

北九州市【令和 4 年度「秋季」、「冬季」実施分（別添 2）】

（1）周辺環境

- ・大気については、P C B、ダイオキシン類、ベンゼンの全ての項目について、環境基準等に適合していた。
- ・水質（周辺海域）、底質については、P C B、ダイオキシン類ともに環境基準等に適合していた。

（2）排出源

- ・排気中の P C B、ダイオキシン類、ベンゼン、硫黄酸化物、窒素酸化物、塩化水素、ばいじん、水銀の全ての項目について、協定値等に適合していた。
- ・公共下水道排水については、P C B について基準に適合していた。

北九州PCB廃棄物処理施設の環境モニタリング結果について

令和 5 年 4 月 2 1 日
J E S C O

JESCOは、ポリ塩化ビフェニル（以下、PCB）廃棄物処理事業の実施により、周辺の生活環境に影響を及ぼしていないことを確認するために、環境測定を実施しています。

＜周辺環境＞

1. 大 気

- ① PCB 基準(0.0005mg/m³以下)に適合していた。
 ② ダイオキシン類 年平均値は環境保全目標値(0.6 pg-TEQ/m³以下)に適合していた。
 ③ ベンゼン 年平均値は環境保全目標値(0.012mg/m³以下)に適合していた。

| 調査 時期 | 試料採取日 | PCB (mg/m ³) | ダイオキシン類 (pg-TEQ/m ³) | ベンゼン (mg/m ³) |
|-------------|---------------------------------------|-----------------------------|-------------------------------------|------------------------------|
| 2 年 度 | 春季 5/21-5/28 ベンゼン:5/27-5/28 | 0.00017 × 10 ⁻³ | 0.023 | 0.0027 |
| | 夏季 8/21-8/28 ベンゼン:8/23-8/24 | 0.00026 × 10 ⁻³ | 0.023 | 0.0006 |
| | 秋季 11/19-11/26 ベンゼン:11/19-11/20 | 0.00020 × 10 ⁻³ | 0.053 | 0.0029 |
| | 冬季 2/19-2/26 ベンゼン:2/25-2/26 | 0.00013 × 10 ⁻³ | 0.71 | 0.0010 |
| | 年平均値 | 0.00019 × 10 ⁻³ | 0.20 | 0.0018 |
| 3 年 度 | 春季 5/20-5/27 ベンゼン:5/24-5/25 | 0.00018 × 10 ⁻³ | 0.028 | 0.0016 |
| | 夏季 8/24-8/31 ベンゼン:8/25-8/26 | 0.00025 × 10 ⁻³ | 0.14 | 0.0014 |
| | 秋季 11/25-12/2 ベンゼン:11/25-11/26 | 0.00018 × 10 ⁻³ | 0.064 | 0.0018 |
| | 冬季 2/28-3/7 ベンゼン:3/3-3/4 | 0.00014 × 10 ⁻³ | 0.076 | 0.0061 |
| | 年平均値 | 0.00019 × 10 ⁻³ | 0.077 | 0.0027 |
| 4 年 度 | 春季 5/10-5/17 ベンゼン:5/12-5/13 | 0.00015 × 10 ⁻³ | 0.26 | 0.0009 |
| | 夏季 8/16-8/23 ベンゼン:8/29-8/30 | 0.00030 × 10 ⁻³ | 0.22 | 0.0008 |
| | 秋季 11/22-11/29 ベンゼン:11/24-11/25 | 0.00037 × 10 ⁻³ | 0.098 | 0.016 |
| | 冬季 2/22-3/1 ベンゼン:2/2-2/3 | 0.00018 × 10 ⁻³ | 0.17 | 0.0009 |
| | 年平均値 | 0.00025 × 10 ⁻³ | 0.19 | 0.0047 |
| 基準等 | | 0.5 × 10 ⁻³ ※1 | 0.6 ※2 | 0.012 ※2 |

※1 「PCBを焼却する場合における排出ガス中のPCB暫定排出許容限界について
(S47.12.22、環境庁大気保全局長通知)」で示される環境中のPCB濃度

※2 工業専用地域については、環境基準は設定されていないため、北九州PCB廃棄物処理施設
(1期)に係る生活環境影響調査の結果より、当社が環境保全目標値として定めた値(年平均値)

2. 水 質(周辺海域)

- ① PCB 環境基準(検出されないこと)に適合していた。
 ② ダイオキシン類 環境基準(1pg-TEQ/L以下)に適合していた。

| 調査 時期 | 試料採取日 | PCB (mg/L) | ダイオキシン類 (pg-TEQ/L) |
|-------------|---------------|----------------------|-----------------------|
| 元 年 度 | 春季 令和元年5月23日 | 不検出 (<0.0005) | 0.066 |
| | 夏季 令和元年8月23日 | 不検出 ($//$) | 0.067 |
| | 秋季 令和元年11月19日 | 不検出 ($//$) | 0.076 |
| | 冬季 令和2年2月13日 | 不検出 ($//$) | 0.060 |
| 2 年 度 | 春季 令和2年5月28日 | 不検出 ($//$) | 0.048 |
| | 夏季 令和2年8月21日 | 不検出 ($//$) | 0.052 |
| | 秋季 令和2年11月19日 | 不検出 ($//$) | 0.062 |
| | 冬季 令和3年2月5日 | 不検出 ($//$) | 0.046 |
| 3 年 度 | 春季 令和3年5月20日 | 不検出 ($//$) | 0.10 |
| | 夏季 令和3年8月12日 | 不検出 ($//$) | 0.20 |
| | 秋季 令和3年11月26日 | 不検出 ($//$) | 0.061 |
| | 冬季 令和4年2月4日 | 不検出 ($//$) | 0.040 |
| 4 年 度 | 春季 令和4年5月19日 | 不検出 ($//$) | 0.050 |
| | 夏季 令和4年8月30日 | 不検出 ($//$) | 0.065 |
| | 秋季 令和4年11月11日 | 不検出 ($//$) | 0.076 |
| | 冬季 令和5年2月22日 | 不検出 ($//$) | 0.13 |
| 環境基準 | | 検出されないこと | 1以下 |

不検出については、定量下限値を($<*****$)と表示する。

3. 地 下 水

- ① PCB 環境基準(検出されないこと)に適合していた。
 ② ダイオキシン類 環境基準(1pg-TEQ/L以下)に適合していた。

| 調査 時期 | 試料採取日 | PCB (mg/L) | ダイオキシン類 (pg-TEQ/L) |
|----------|------------|----------------------|-----------------------|
| 29年度 | 平成30年2月5日 | 不検出 (<0.0005) | 0.057 |
| 30年度 | 平成31年2月13日 | 不検出 ($//$) | 0.053 |
| 元年度 | 令和2年2月20日 | 不検出 ($//$) | 0.054 |
| 2年度 | 令和3年2月15日 | 不検出 ($//$) | 0.043 |
| 3年度 | 令和4年2月10日 | 不検出 ($//$) | 0.046 |
| 4年度 | 令和5年2月15日 | 不検出 ($//$) | 0.0032 |
| 環境基準 | | 検出されないこと | 1以下 |

不検出については、定量下限値を($<*****$)と表示する。

4. 土 壤

- ① PCB 環境基準(検出されないこと)に適合していた。
- ② ダイオキシン類 環境基準(1,000pg-TEQ/g・dry以下)に適合していた。

| 調査 時期 | 試料採取日 | PCB(溶出試験) (mg/L) | ダイオキシン類 (pg-TEQ/g・dry) |
|----------|------------|----------------------|---------------------------|
| 28年度 | 平成29年2月6日 | 不検出 (<0.0005) | 0.79 |
| 29年度 | 平成30年2月5日 | 不検出 (〃) | 0.26 |
| 30年度 | 平成31年2月13日 | 不検出 (〃) | 0.081 |
| 元年度 | 令和2年2月20日 | 不検出 (〃) | 0.38 |
| 2年度 | 令和3年2月15日 | 不検出 (〃) | 0.84 |
| 3年度 | 令和4年2月10日 | 不検出 (〃) | 2.1 |
| 4年度 | 令和5年2月15日 | 不検出 (〃) | 0.82 |
| 環境基準 | | 検出されないこと | 1000以下 |

不検出については、定量下限値を(<****)と表示する。

5. 底 質

- ① PCB 溶出試験の結果は不検出であった。なお、環境基準は設定されていない。
成分試験の結果は、基準(10mg/kg・dry未満)に適合していた。
- ② ダイオキシン類 環境基準(150pg-TEQ/g・dry以下)に適合していた。

| 調査 時期 | 試料採取日 | PCB(溶出試験) (mg/L) | PCB(成分試験) (mg/kg・dry) | ダイオキシン類 (pg-TEQ/g・dry) |
|----------|------------|----------------------|--------------------------|---------------------------|
| 29年度 | 平成30年2月21日 | 不検出 (<0.0005) | 不検出 (<0.05) | 6.5 |
| 30年度 | 平成31年2月13日 | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) | 5.7 |
| 元年度 | 令和2年2月13日 | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) | 4.2 |
| 2年度 | 令和3年2月5日 | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) | 3.7 |
| 3年度 | 令和4年2月4日 | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) | 10 |
| 4年度 | 令和5年2月22日 | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) | 8.4 |
| 環境基準等 | | | 10未満 ^{※1} | 150以下 |

不検出については、定量下限値を(<*****)と表示する。

※1 「底質の暫定除去基準(S50.10.28、環境庁水質保全局長通知)」で定める暫定除去基準値
(10mg/kg・dry以上)に該当しないもの

6. 生 物

生物試料名 カメノテ

- ① PCB 基準は設定されていない。
- ② ダイオキシン類 基準は設定されていない。

| 調査 時期 | 試料採取日 | PCB ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{wet}$) | ダイオキシン類 (pg-TEQ/g・wet) |
|----------|------------|--|---------------------------|
| 29年度 | 平成30年2月5日 | 14 | 0.47 |
| 30年度 | 平成31年2月13日 | 12 | 0.51 |
| 元年度 | 令和2年2月13日 | 14 | 0.66 |
| 2年度 | 令和3年2月15日 | 15 | 0.60 |
| 3年度 | 令和4年2月10日 | 12 | 0.50 |
| 4年度 | 令和5年2月15日 | 19 | 0.95 |

<排出源>

1. 排 気

- ① PCB 協定値(0.005mg/Nm³以下)^{※1}に適合していた。
- ② ダイオキシン類 協定値(0.08ng-TEQ/Nm³以下)^{※1}に適合していた。
- ③ ベンゼン 協定値(45mg/Nm³)^{※1}に適合していた。
- ④ 硫黄酸化物 協定値(K値=0.5以下:1時間平均)^{※1}に適合していた。
- ⑤ 窒素酸化物 協定値(150ppm以下:1時間平均)^{※1}に適合していた。
- ⑥ 塩化水素 協定値(100ppm以下:1時間平均)^{※1}に適合していた。
- ⑦ ばいじん 協定値(0.01g/Nm³以下:1時間平均)^{※1}に適合していた。
- ⑧ 水銀 協定値(50μg/Nm³)^{※1}に適合していた。

※1 協定値(「北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業に係る環境保全に関する協定書」の排出管理目標値)

第1期施設

第1期施設は平成31年3月末に操業を終了しているが、現在解体撤去作業を行っているため、解体作業に伴う環境モニタリングを実施している。

モニタリングの場所は、稼働中の換気設備(1G6)及び平成4年9月に作業終了した分析室(1G7)の2箇所である。

換気(1G6)

| 試料採取日 | | PCB (mg/Nm ³) | ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³) | ベンゼン (mg/Nm ³) |
|--------------|-------------|------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------|
| 30 年 度 | 平成30年5月18日 | 0.0000057 | | 不検出 (<0.09) |
| | 平成30年8月8日 | 不検出 (<0.0000010) | 0.000011 | 不検出 ($//$) |
| | 平成30年11月27日 | 不検出 ($//$) | | 不検出 ($//$) |
| | 平成31年2月25日 | 不検出 ($//$) | 0.0000035 | 不検出 ($//$) |
| 元 年 度 | 令和元年5月17日 | 不検出 ($//$) | | 不検出 ($//$) |
| | 令和元年8月27日 | 不検出 ($//$) | 0.0025 | 不検出 ($//$) |
| | 令和元年11月29日 | 不検出 ($//$) | | 不検出 ($//$) |
| | 令和2年2月10日 | 不検出 ($//$) | 0.00000096 | 不検出 ($//$) |
| 2 年 度 | 令和2年5月14日 | 不検出 ($//$) | | 不検出 ($//$) |
| | 令和2年8月21日 | 不検出 ($//$) | 0.000010 | 不検出 ($//$) |
| | 令和2年11月19日 | 不検出 ($//$) | | 不検出 ($//$) |
| | 令和3年2月5日 | 不検出 ($//$) | 0.0000061 | 不検出 ($//$) |
| 3 年 度 | 令和3年5月28日 | 不検出 ($//$) | | 不検出 ($//$) |
| | 令和3年8月12日 | 不検出 ($//$) | 0.000064 | 不検出 ($//$) |
| | 令和3年11月9日 | 不検出 ($//$) | | 不検出 ($//$) |
| | 令和4年2月8日 | 不検出 ($//$) | 0.0000015 | 不検出 ($//$) |
| 4 年 度 | 令和4年5月23日 | 不検出 ($//$) | | 不検出 ($//$) |
| | 令和4年8月23日 | 不検出 ($//$) | 0.0000034 | 不検出 ($//$) |
| | 令和4年11月11日 | 不検出 ($//$) | | 不検出 ($//$) |
| | 令和5年2月1日 | 不検出 ($//$) | 0.0000012 | 不検出 ($//$) |
| 協定値 | | 0.005以下 | 0.08以下 | 45以下 |

不検出については、定量下限値を(<****)と表示する。

分析室排気(1G7)

| 試料採取日 | | PCB (mg/Nm ³) | ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³) |
|--------------|-------------|------------------------------|--------------------------------------|
| 30 年 度 | 平成30年5月25日 | 不検出 (<0.0000010) | |
| | 平成30年8月10日 | 不検出 ($//$) | 0 |
| | 平成30年11月29日 | 不検出 ($//$) | |
| | 平成31年2月26日 | 不検出 ($//$) | 0.00000021 |
| 元 年 度 | 令和元年5月14日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和元年8月27日 | 不検出 ($//$) | 0.0035 |
| | 令和元年11月8日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和2年2月10日 | 不検出 ($//$) | 0 |
| 2 年 度 | 令和2年5月15日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和2年8月27日 | 不検出 ($//$) | 0.0000032 |
| | 令和2年11月20日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和3年2月5日 | 不検出 ($//$) | 0.0000041 |
| 3 年 度 | 令和3年5月20日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和3年8月12日 | 不検出 ($//$) | 0.0000018 |
| | 令和3年11月16日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和4年2月8日 | 不検出 ($//$) | 0.0000014 |
| 4 年 度 | 令和4年5月23日 | 不検出 ($//$) | 0.0000025 |
| | 令和4年8月23日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和4年9月7日 | 不検出 ($//$) | 0.0000037 |
| | 作業完了のため設備停止 | | |
| 協定値 | | 0.005以下 | 0.08以下 |

不検出については、定量下限値を($<*****$)と表示する。

第2期施設

中間処理設備(2G2)は令和3年度で設備停止。液処理設備(2G4、2G5、2G6)は令和4年10月で設備停止。

第2期施設(2G1～9)

特殊解体室排気(2G1)

| 試料採取日 | | PCB (mg/Nm ³) | ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³) |
|--------------|-------------|------------------------------|--------------------------------------|
| 30 年 度 | 平成30年5月9日 | 不検出 (<0.0000010) | |
| | 平成30年7月24日 | 不検出 ($//$) | 0.00000075 |
| | 平成30年10月19日 | 不検出 ($//$) | 0.00000057 |
| | 平成31年1月16日 | 不検出 ($//$) | 0.00000029 |
| 元 年 度 | 令和元年5月13日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和元年7月12日 | 不検出 ($//$) | 0.00000021 |
| | 令和元年9月6日 | 不検出 ($//$) | 0.00000081 |
| | 令和2年1月24日 | 0.00000026 | |
| 2 年 度 | 令和2年5月11日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和2年7月8日 | 不検出 ($//$) | 0.00000030 |
| | 令和2年9月1日 | 不検出 ($//$) | 0.00000044 |
| | 令和3年1月14日 | 不検出 ($//$) | |
| 3 年 度 | 令和3年5月24日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和3年7月9日 | 不検出 ($//$) | 0.00000073 |
| | 令和3年9月2日 | 不検出 ($//$) | 0.0000015 |
| | 令和4年1月26日 | 不検出 ($//$) | |
| 4 年 度 | 令和4年6月6日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和4年8月29日 | 不検出 ($//$) | 0.00000021 |
| | 令和4年12月23日 | 不検出 ($//$) | 0.00000058 |
| | 令和5年2月3日 | 不検出 ($//$) | |
| 協定値 | | 0.005以下 | 0.08以下 |

不検出については、定量下限値を(<****)と表示する。

真空加熱分離排気(2G3)

| 試料採取日 | | PCB (mg/Nm ³) | ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³) | ベンゼン (mg/Nm ³) |
|--------------|-------------|------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------|
| 30 年 度 | 平成30年5月10日 | 不検出 (<0.0000010) | 不検出 | 不検出 (<0.09) |
| | 平成30年7月13日 | 不検出 ($//$) | 不検出 | 不検出 ($//$) |
| | 平成30年10月18日 | 不検出 ($//$) | 不検出 | 不検出 ($//$) |
| | 平成31年1月11日 | 不検出 ($//$) | 不検出 | 不検出 ($//$) |
| 元 年 度 | 令和元年5月30日 | 不検出 ($//$) | 不検出 | 不検出 ($//$) |
| | 令和元年7月18日 | 不検出 ($//$) | 不検出 | 不検出 ($//$) |
| | 令和元年9月8日 | 不検出 ($//$) | 0.00000018 | 不検出 ($//$) |
| | 令和2年1月29日 | 0.0000012 | 0.0000015 | 不検出 ($//$) |
| 2 年 度 | 令和2年5月14日 | 不検出 ($//$) | 0.0000021 | 不検出 ($//$) |
| | 令和2年7月7日 | 不検出 ($//$) | 0.0000024 | 不検出 ($//$) |
| | 令和2年9月3日 | 不検出 ($//$) | 0.0000033 | 不検出 ($//$) |
| | 令和3年1月15日 | 不検出 ($//$) | 0.000044 | 不検出 ($//$) |
| 3 年 度 | 令和3年5月13日 | 不検出 ($//$) | 0.0000013 | 不検出 ($//$) |
| | 令和3年7月21日 | 不検出 ($//$) | 0.0000038 | 不検出 ($//$) |
| | 令和3年9月8日 | 不検出 ($//$) | 0.0000013 | 不検出 ($//$) |
| | 令和4年1月12日 | 不検出 ($//$) | 0.00000093 | 不検出 ($//$) |
| 4 年 度 | 令和4年6月24日 | 不検出 ($//$) | 0.0000012 | 不検出 ($//$) |
| | 令和4年8月24日 | 不検出 ($//$) | 0.0000015 | 不検出 ($//$) |
| | 令和4年12月16日 | 不検出 ($//$) | 0.0000016 | 不検出 ($//$) |
| | 令和5年2月3日 | 不検出 ($//$) | 0.00000095 | 不検出 ($//$) |
| 協定値 | | 0.005以下 | 0.08以下 | 45以下 |

不検出については、定量下限値を(<****)と表示する。

液処理系排気1(2G4)

| 試料採取日 | | PCB (mg/Nm ³) | ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³) | ベンゼン (mg/Nm ³) |
|--------------|-------------|------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------|
| 30 年 度 | 平成30年5月22日 | 不検出 (<0.0000010) | 0.0000082 | 不検出 (<0.09) |
| | 平成30年7月19日 | 不検出 ($//$) | 0.000011 | 不検出 ($//$) |
| | 平成30年10月16日 | 不検出 ($//$) | 0.0000077 | 不検出 ($//$) |
| | 平成31年1月8日 | 不検出 ($//$) | 0.0000020 | 不検出 ($//$) |
| 元 年 度 | 令和元年5月16日 | 不検出 ($//$) | 0.0000044 | 不検出 ($//$) |
| | 令和元年7月19日 | 不検出 ($//$) | 0.0000044 | 不検出 ($//$) |
| | 令和元年9月20日 | 不検出 ($//$) | 0.0000034 | 不検出 ($//$) |
| | 令和2年2月19日 | 不検出 ($//$) | 0.0000015 | 不検出 ($//$) |
| 2 年 度 | 令和2年5月22日 | 不検出 ($//$) | 0.0000068 | 不検出 ($//$) |
| | 令和2年7月17日 | 不検出 ($//$) | 0.000026 | 不検出 ($//$) |
| | 令和2年9月15日 | 不検出 ($//$) | 0.000063 | 不検出 ($//$) |
| | 令和3年1月28日 | 不検出 ($//$) | 0.0000093 | 不検出 ($//$) |
| 3 年 度 | 令和3年5月12日 | 不検出 ($//$) | 0.000012 | 不検出 ($//$) |
| | 令和3年7月15日 | 不検出 ($//$) | 0.000024 | 不検出 ($//$) |
| | 令和3年9月15日 | 不検出 ($//$) | 0.00000084 | 不検出 ($//$) |
| | 令和4年1月14日 | 不検出 ($//$) | 0.0000042 | 不検出 ($//$) |
| 4 年 度 | 令和4年6月13日 | 不検出 ($//$) | 0.0000039 | 不検出 ($//$) |
| | 令和4年8月18日 | 不検出 ($//$) | 0.000010 | 不検出 ($//$) |
| | 処理完了のため設備停止 | | | |
| 協定値 | | 0.005以下 | 0.08以下 | 45以下 |

不検出については、定量下限値を($<*****$)と表示する。

液処理系排気2(2G5)

| 試料採取日 | | PCB (mg/Nm ³) | ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³) | ベンゼン (mg/Nm ³) |
|--------------|-------------|------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------|
| 30 年 度 | 平成30年5月21日 | 不検出 (<0.0000010) | 0.00000033 | 不検出 (<0.09) |
| | 平成30年7月19日 | 不検出 ($//$) | 0.00000018 | 不検出 ($//$) |
| | 平成30年10月15日 | 不検出 ($//$) | 0.00000058 | 不検出 ($//$) |
| | 平成31年1月7日 | 不検出 ($//$) | 不検出 | 不検出 ($//$) |
| 元 年 度 | 令和元年5月16日 | 不検出 ($//$) | 不検出 | 不検出 ($//$) |
| | 令和元年7月19日 | 不検出 ($//$) | 0.00000014 | 不検出 ($//$) |
| | 令和元年9月20日 | 不検出 ($//$) | 0.00000021 | 不検出 ($//$) |
| | 令和2年2月19日 | 不検出 ($//$) | 不検出 | 不検出 ($//$) |
| 2 年 度 | 令和2年5月22日 | 不検出 ($//$) | 0.00000019 | 不検出 ($//$) |
| | 令和2年7月17日 | 不検出 ($//$) | 0.00000045 | 不検出 ($//$) |
| | 令和2年9月15日 | 不検出 ($//$) | 0.00000029 | 不検出 ($//$) |
| | 令和3年1月28日 | 不検出 ($//$) | 0.00000025 | 不検出 ($//$) |
| 3 年 度 | 令和3年5月12日 | 不検出 ($//$) | 0.00000038 | 不検出 ($//$) |
| | 令和3年7月15日 | 不検出 ($//$) | 0.00000044 | 不検出 ($//$) |
| | 令和3年9月15日 | 不検出 ($//$) | 0.00000010 | 不検出 ($//$) |
| | 令和4年1月14日 | 不検出 ($//$) | 0.00000077 | 不検出 ($//$) |
| 4 年 度 | 令和4年6月13日 | 不検出 ($//$) | 0.00000089 | 不検出 ($//$) |
| | 令和4年8月18日 | 不検出 ($//$) | 0.00000014 | 不検出 ($//$) |
| | 処理完了のため設備停止 | | | |
| 協定値 | | 0.005以下 | 0.08以下 | 45以下 |

不検出については、定量下限値を($<*****$)と表示する。

プラズマ排気(2G7-1)

| 試料採取日 | | PCB (mg/Nm ³) | ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³) | 硫黄酸化物 K値 | 窒素酸化物 ppm | 塩化水素 ppm | ばいじん g/Nm ³ | 水銀 (μg/Nm ³) |
|--------------|-------------|------------------------------|--------------------------------------|---------------------|--------------|-----------------|---------------------------|-----------------------------|
| 30 年 度 | 平成30年6月18日 | 不検出 (<0.0000010) | 0.00000093 | 不検出 (<0.012) | 49 | 不検出 (<3) | 不検出 (<0.0062) | 5.4 |
| | 平成30年7月18日 | 不検出 ($//$) | | | | | | 3.3 |
| | 平成30年10月16日 | 不検出 ($//$) | 0.0000014 | 不検出 ($//$) | 51 | 不検出 ($//$) | 不検出 (<0.0063) | 2.4 |
| | 平成31年1月25日 | 不検出 ($//$) | | | | | | 3.0 |
| 元 年 度 | 令和元年6月7日 | 不検出 ($//$) | 不検出 | 不検出 ($//$) | 57 | 12 | 不検出 (<0.0070) | 1.8 |
| | 令和元年7月30日 | 不検出 ($//$) | | | | | | 18 |
| | 令和元年9月11日 | 不検出 ($//$) | 不検出 | 不検出 ($//$) | 62 | 不検出 ($//$) | 不検出 (<0.0069) | 22 |
| | 令和2年1月22日 | 0.0000030 | | | | | | 0.72 |
| 2 年 度 | 令和2年6月17日 | 不検出 ($//$) | 0.00022 | 不検出 ($//$) | 47 | 不検出 ($//$) | 不検出 (<0.0062) | 9.3 |
| | 令和2年7月30日 | 不検出 ($//$) | | | | | | 2.1 |
| | 令和2年9月2日 | 不検出 ($//$) | 0.00015 | 不検出 ($//$) | 58 | 不検出 ($//$) | 不検出 (<0.0072) | 0.92 |
| | 令和3年1月27日 | 不検出 ($//$) | | | | | | 8.2 |
| 3 年 度 | 令和3年6月7日 | 不検出 ($//$) | 0.0023 | 不検出 ($//$) | 58 | 不検出 ($//$) | 不検出 (<0.0069) | 2.2 |
| | 令和3年7月27日 | 不検出 ($//$) | | | | | | 19 |
| | 令和3年9月7日 | 不検出 ($//$) | 0.0000038 | 不検出 ($//$) | 39 | 不検出 ($//$) | 不検出 (<0.0062) | 2.9 |
| | 令和4年1月27日 | 不検出 ($//$) | | | | | | 2.4 |
| 4 年 度 | 令和4年7月28日 | 不検出 ($//$) | 0.0000044 | 不検出 ($//$) | 49 | 不検出 ($//$) | 不検出 (<0.0068) | 7.0 |
| | 令和4年9月13日 | 不検出 ($//$) | | | | | | 37 |
| | 令和4年12月27日 | 不検出 ($//$) | 0.00094 | 不検出 ($//$) | 58 | 不検出 ($//$) | 不検出 (<0.0063) | 1.7 |
| | 令和5年2月20日 | 不検出 ($//$) | | | | | | 6.4 |
| 協定値 | | 0.005以下 | 0.08以下 | K値=0.5以下 | 150以下 | 100以下 | 0.01以下※2 | 50以下※1 |

不検出については、定量下限値を(<****)と表示する。

※1 協定値を超えた場合は、10日以内に3回の再測定を実施し、定期測定及び3回の再測定の結果のうち最大及び最小の値を除く全ての測定値の平均値を得、評価を行う。

プラズマ排気(2G7-2)

| 試料採取日 | | PCB (mg/Nm ³) | ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³) | 硫黄酸化物 K値 | 窒素酸化物 ppm | 塩化水素 ppm | ばいじん g/Nm ³ | 水銀 (μg/Nm ³) |
|-------------|------------|------------------------------|--------------------------------------|---------------------|--------------|-----------------|---------------------------|-----------------------------|
| 30 年度 | 平成30年5月30日 | 不検出 (<0.0000010) | 0.00024 | 不検出 (<0.012) | 56 | 不検出 (<3) | 不検出 (<0.0059) | 0.5 |
| | 平成30年9月20日 | 不検出 (〃) | | | | | | 0.86 |
| | 平成30年12月4日 | 不検出 (〃) | 0.0000029 | 不検出 (〃) | 57 | 不検出 (〃) | 不検出 (<0.0058) | 2.7 |
| | 平成31年3月6日 | 不検出 (〃) | | | | | | 9.1 |
| 元 年 度 | 令和元年5月29日 | 不検出 (〃) | 不検出 | 不検出 (〃) | 51 | 不検出 (〃) | 不検出 (<0.0060) | 13 |
| | 令和元年9月30日 | 不検出 (〃) | | | | | | 0.62 |
| | 令和元年12月2日 | 不検出 (〃) | 0.000070 | 不検出 (〃) | 52 | 不検出 (〃) | 不検出 (<0.0060) | 9.2 |
| | 令和2年3月11日 | 不検出 (〃) | | | | | | 11 |
| 2 年 度 | 令和2年5月29日 | 不検出 (〃) | 0.00018 | 不検出 (〃) | 54 | 不検出 (〃) | 不検出 (<0.0057) | 0.97 |
| | 令和2年10月14日 | 不検出 (〃) | | | | | | 12 |
| | 令和2年12月18日 | 不検出 (〃) | 0.0012 | 不検出 (〃) | 67 | 不検出 (〃) | 不検出 (<0.0057) | 4.6 |
| | 令和3年3月10日 | 不検出 (〃) | | | | | | 1.2 |
| 3 年 度 | 令和3年5月14日 | 不検出 (〃) | 0.0032 | 不検出 (〃) | 54 | 不検出 (〃) | 不検出 (<0.0056) | 1.8 |
| | 令和3年9月28日 | 不検出 (〃) | | | | | | 6.6 |
| | 令和3年12月10日 | 不検出 (〃) | 0.00015 | 不検出 (〃) | 45 | 不検出 (〃) | 不検出 (<0.0053) | 4.0 |
| | 令和4年2月2日 | 不検出 (〃) | | | | | | 2.5 |
| 4 年 度 | 令和4年6月20日 | 不検出 (〃) | 0.000033 | 不検出 (〃) | 37 | 不検出 (〃) | 不検出 (<0.0063) | 0.19 |
| | 令和4年9月26日 | 不検出 (〃) | | | | | | 2.6 |
| | 令和4年11月29日 | 不検出 (〃) | 0.00037 | 不検出 (〃) | 48 | 24 | 不検出 (<0.0064) | 2.8 |
| | 令和5年1月25日 | 不検出 (〃) | | | | | | 0.16 |
| 協定値 | | 0.005以下 | 0.08以下 | K値=0.5以下 | 150以下 | 100以下 | 0.01以下 ^{※2} | 50以下 ^{※1} |

不検出については、定量下限値を(<****)と表示する。

※1 協定値を超えた場合は、10日以内に3回の再測定を実施し、定期測定及び3回の再測定の結果のうち最大及び最小の値を除く全ての測定値の平均値を得、評価を行う。

換気(2G8)

| 試料採取日 | | PCB (mg/Nm ³) | ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³) |
|-------------|-------------|------------------------------|--------------------------------------|
| 30 年度 | 平成30年5月29日 | 不検出 (<0.0000010) | |
| | 平成30年7月24日 | 0.000010 | 0.000011 |
| | 平成30年10月19日 | 不検出 ($//$) | |
| | 平成31年1月16日 | 不検出 ($//$) | 0.0052 |
| 元 年 度 | 令和元年5月13日 | 0.0000023 | |
| | 令和元年7月12日 | 0.0000031 | 0.0000055 |
| | 令和元年9月6日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和2年1月24日 | 0.0000042 | 0.0000038 |
| 2 年 度 | 令和2年5月11日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和2年7月8日 | 0.0000026 | 0.0000080 |
| | 令和2年9月28日 | 0.0000064 | |
| | 令和3年1月14日 | 不検出 ($//$) | 0.000018 |
| 3 年 度 | 令和3年5月10日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和3年7月12日 | 不検出 ($//$) | 0.0000050 |
| | 令和3年9月2日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和4年1月26日 | 不検出 ($//$) | 0.0000016 |
| 4 年 度 | 令和4年7月15日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和4年9月9日 | 不検出 ($//$) | 0.0000024 |
| | 令和4年12月21日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和5年2月3日 | 不検出 ($//$) | 0.0000014 |
| 協定値 | | 0.005以下 | 0.08以下 |

不検出については、定量下限値を(<****)と表示する。

分析室排気(2G9)

| 試料採取日 | | PCB (mg/Nm ³) | ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³) |
|--------------|-------------|------------------------------|--------------------------------------|
| 30 年 度 | 平成30年5月11日 | 不検出 (<0.0000010) | |
| | 平成30年7月24日 | 不検出 ($//$) | 不検出 |
| | 平成30年10月19日 | 不検出 ($//$) | |
| | 平成31年1月25日 | 不検出 ($//$) | 0.00000054 |
| 元 年 度 | 令和元年5月27日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和元年7月10日 | 不検出 ($//$) | 不検出 |
| | 令和元年9月4日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和2年1月24日 | 不検出 ($//$) | 0.0000014 |
| 2 年 度 | 令和2年5月14日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和2年7月7日 | 不検出 ($//$) | 0.0000031 |
| | 令和2年9月28日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和3年1月15日 | 不検出 ($//$) | 0.00011 |
| 3 年 度 | 令和3年5月13日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和3年7月9日 | 不検出 ($//$) | 0.0000025 |
| | 令和3年9月8日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和4年1月13日 | 不検出 ($//$) | 0.00000080 |
| 4 年 度 | 令和4年7月15日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和4年9月9日 | 不検出 ($//$) | 0.0000014 |
| | 令和4年12月21日 | 不検出 ($//$) | |
| | 令和5年2月1日 | 不検出 ($//$) | 0.0000016 |
| 協定値 | | 0.005以下 | 0.08以下 |

不検出については、定量下限値を(<****)と表示する。

2. 公共下水道排水水

① PCB

基準(0.003mg/L以下)に適合していた。

| 試料採取日 | | PCB (mg/L) |
|----------|------------|----------------------|
| 29 年度 | 平成29年8月25日 | 不検出 (<0.0005) |
| | 平成30年2月23日 | 不検出 ($//$) |
| 30 年度 | 平成30年8月24日 | 不検出 ($//$) |
| | 平成31年2月13日 | 不検出 ($//$) |
| 元 年度 | 令和元年8月23日 | 不検出 ($//$) |
| | 令和2年2月13日 | 不検出 ($//$) |
| 2 年度 | 令和2年8月5日 | 不検出 ($//$) |
| | 令和3年2月9日 | 不検出 ($//$) |
| 3 年度 | 令和3年8月12日 | 不検出 ($//$) |
| | 令和4年2月10日 | 不検出 ($//$) |
| 4 年度 | 令和4年8月19日 | 不検出 ($//$) |
| | 令和5年2月22日 | 不検出 ($//$) |
| 基準等 | | 0.003 |

不検出については、定量下限値を($<*****$)と表示する。

3. 雨 水

① PCB

基準(0.003mg/L以下)

② ダイオキシン類

基準(10pg-TEQ/L以下)

| 試料採取日 | | PCB (mg/L) | ダイオキシン類 (pg-TEQ/L) |
|----------|------------|----------------------|-----------------------|
| 29 年度 | 平成29年9月7日 | 不検出 (<0.0005) | 0.47 |
| 30 年度 | 平成30年6月11日 | 不検出 ($//$) | 0.16 |
| 元 年度 | 令和元年10月18日 | 不検出 ($//$) | 1.1 |
| 2 年度 | 令和2年6月11日 | 不検出 ($//$) | 0.027 |
| 3 年度 | 令和3年7月9日 | 不検出 ($//$) | 1.2 |
| 4 年度 | 令和4年7月19日 | 不検出 ($//$) | 0.84 |
| 基準等 | | 0.003 | 10 |

不検出については、定量下限値を($<*****$)と表示する。

4. 悪 臭

- ① アセトアルデヒド 基準(0.05ppm以下)に適合していた。
 ② トルエン 基準(10ppm以下)に適合していた。
 ③ キシレン 基準(1ppm以下)に適合していた。

| 試料採取日 | | 地点名 (サンプリング箇所) | アセトアルデヒド (ppm) | トルエン (ppm) | キシレン (ppm) |
|----------|------------|-------------------|---------------------|-----------------|-------------------|
| 29 年度 | 平成30年2月16日 | 風上 | 不検出 (<0.005) | 不検出 (<1) | 不検出 (<0.1) |
| | | 風下 | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) |
| 30 年度 | 平成31年2月25日 | 風上 | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) |
| | | 風下 | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) |
| 元 年度 | 令和2年2月27日 | 風上 | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) |
| | | 風下 | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) |
| 2 年度 | 令和3年2月25日 | 風上 | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) |
| | | 風下 | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) |
| 3 年度 | 令和4年2月25日 | 風上 | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) |
| | | 風下 | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) |
| 4 年度 | 令和5年2月27日 | 風上 | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) |
| | | 風下 | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) |
| 基準等 | | | 0.05 | 10 | 1 |

不検出については、定量下限値を($<****$)と表示する。

5. 騒 音

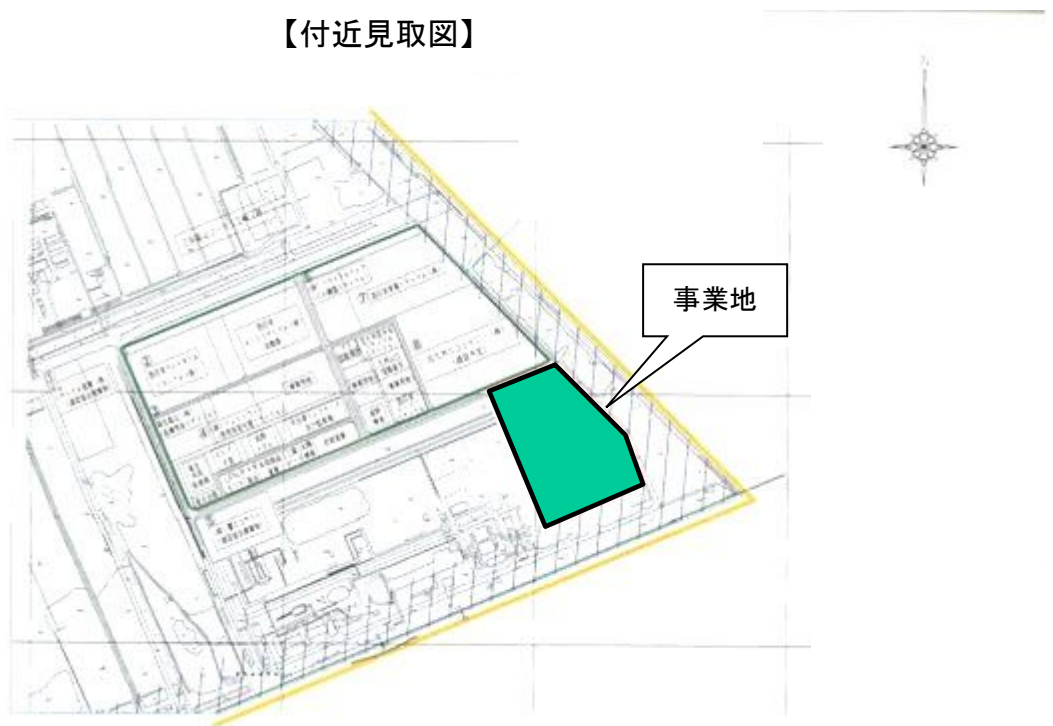
- ① 騒音レベル 基準(70dB(A)以下(夜間(65dB(A)以下)))に適合していた。

| 測定日 | | 騒音レベル dB(A) |
|----------|------------|-------------------------|
| 29 年度 | 平成30年2月20日 | ≤ 63 (≤ 61) |
| 30 年度 | 平成31年3月1日 | ≤ 65 (≤ 62) |
| 元 年度 | 令和2年2月27日 | ≤ 62 (≤ 59) |
| 2 年度 | 令和3年2月25日 | ≤ 60 (≤ 60) |
| 3 年度 | 令和4年2月25日 | ≤ 62 (≤ 60) |
| 4 年度 | 令和5年2月27日 | ≤ 61 (≤ 60) |
| 基準等 | | ≤ 70 (≤ 65) |

【事業地 位置図】

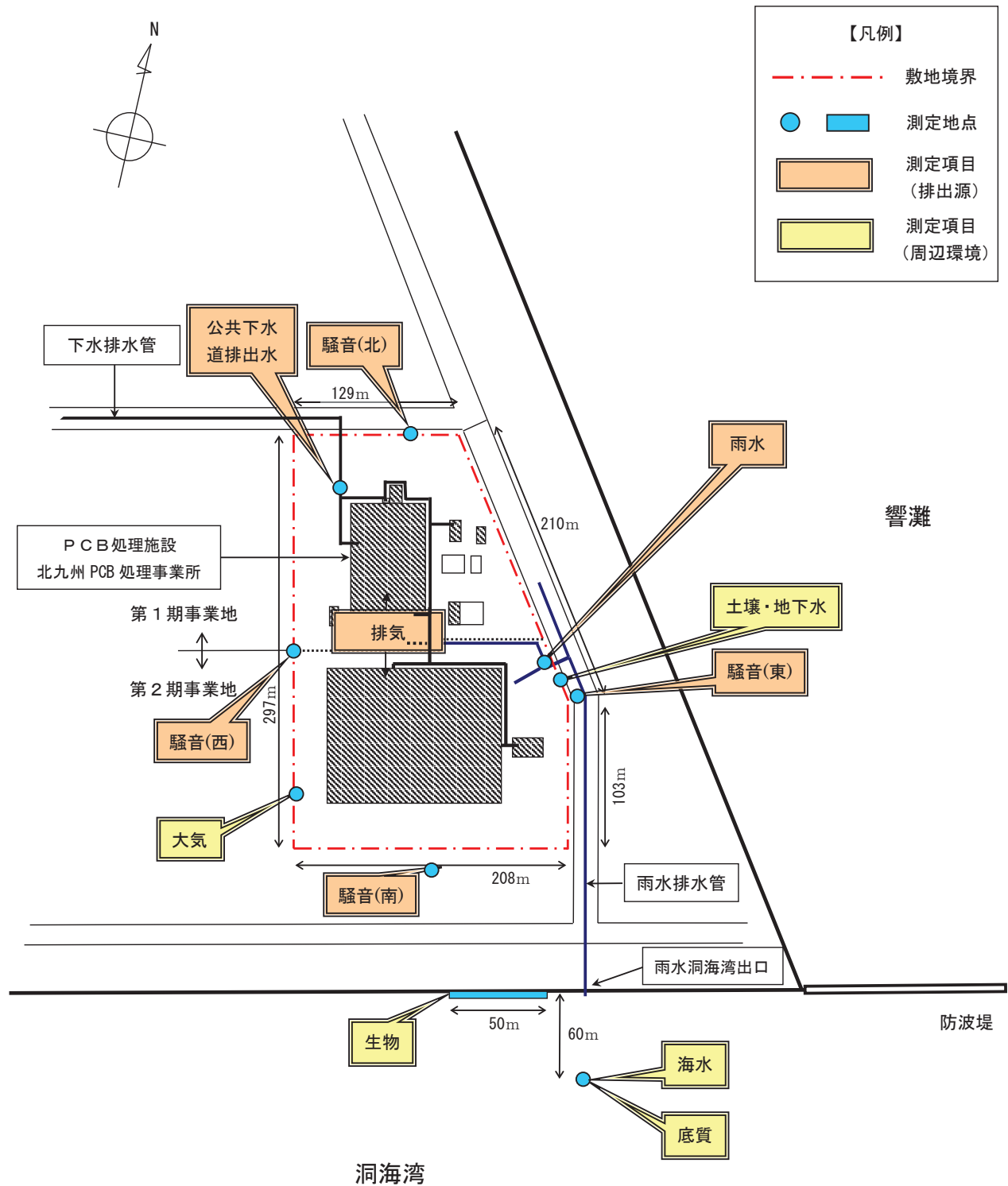


【付近見取図】



北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業

環境モニタリング調査地点図

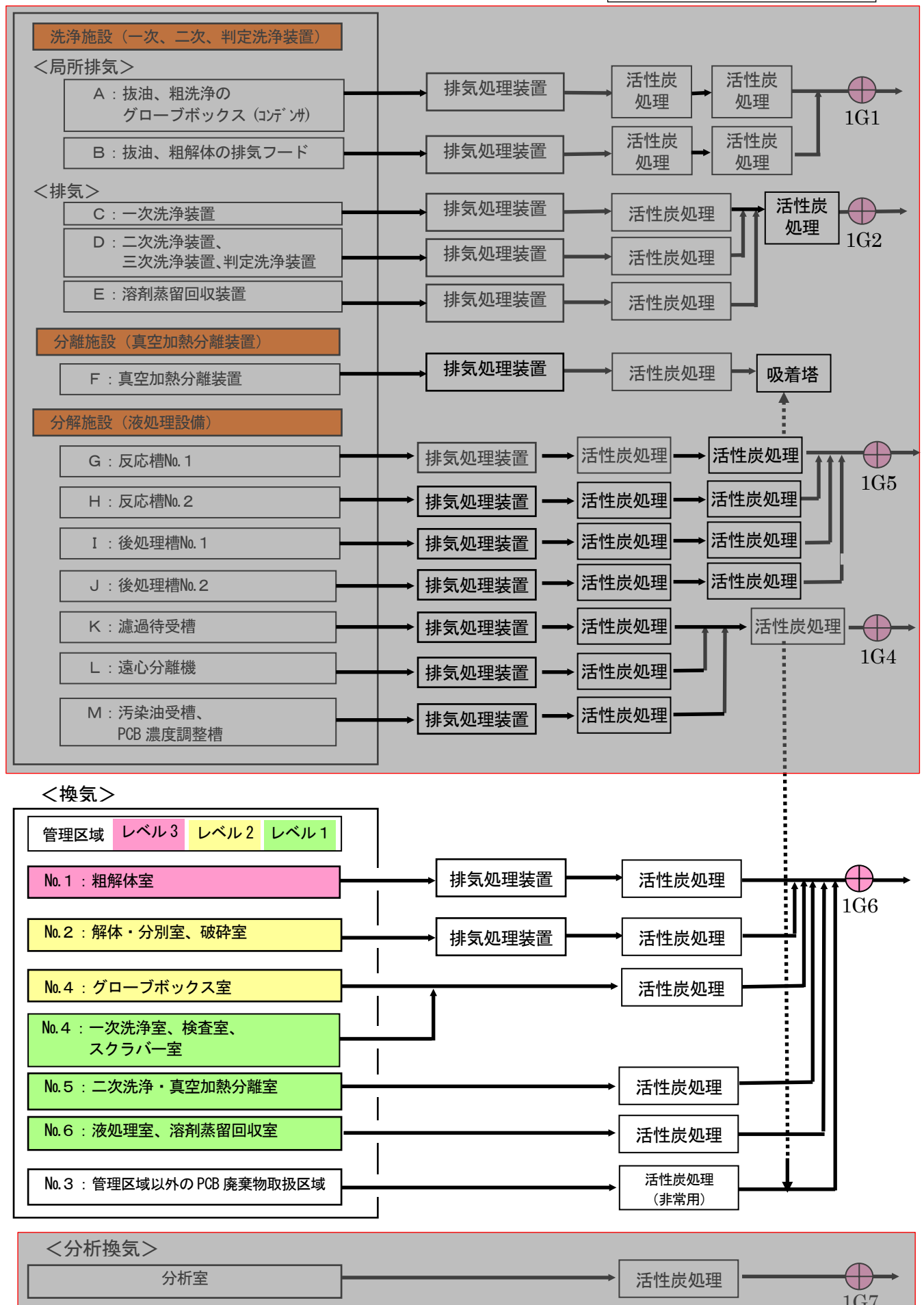


悪臭

悪臭は測定日当日の風上と風下でサンプリングします。

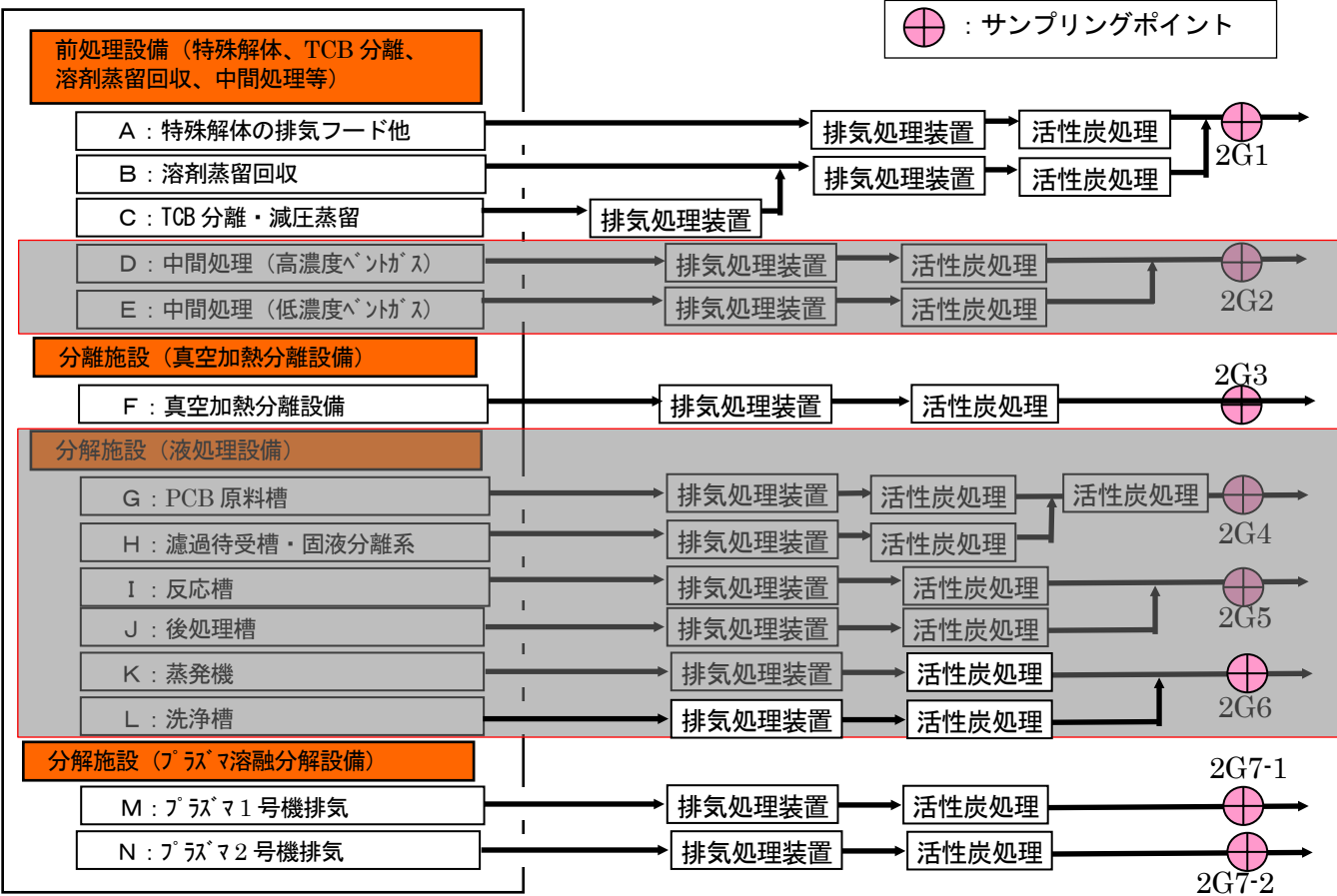
排気測定サンプリング箇所（1期施設）

⊕：サンプリングポイント

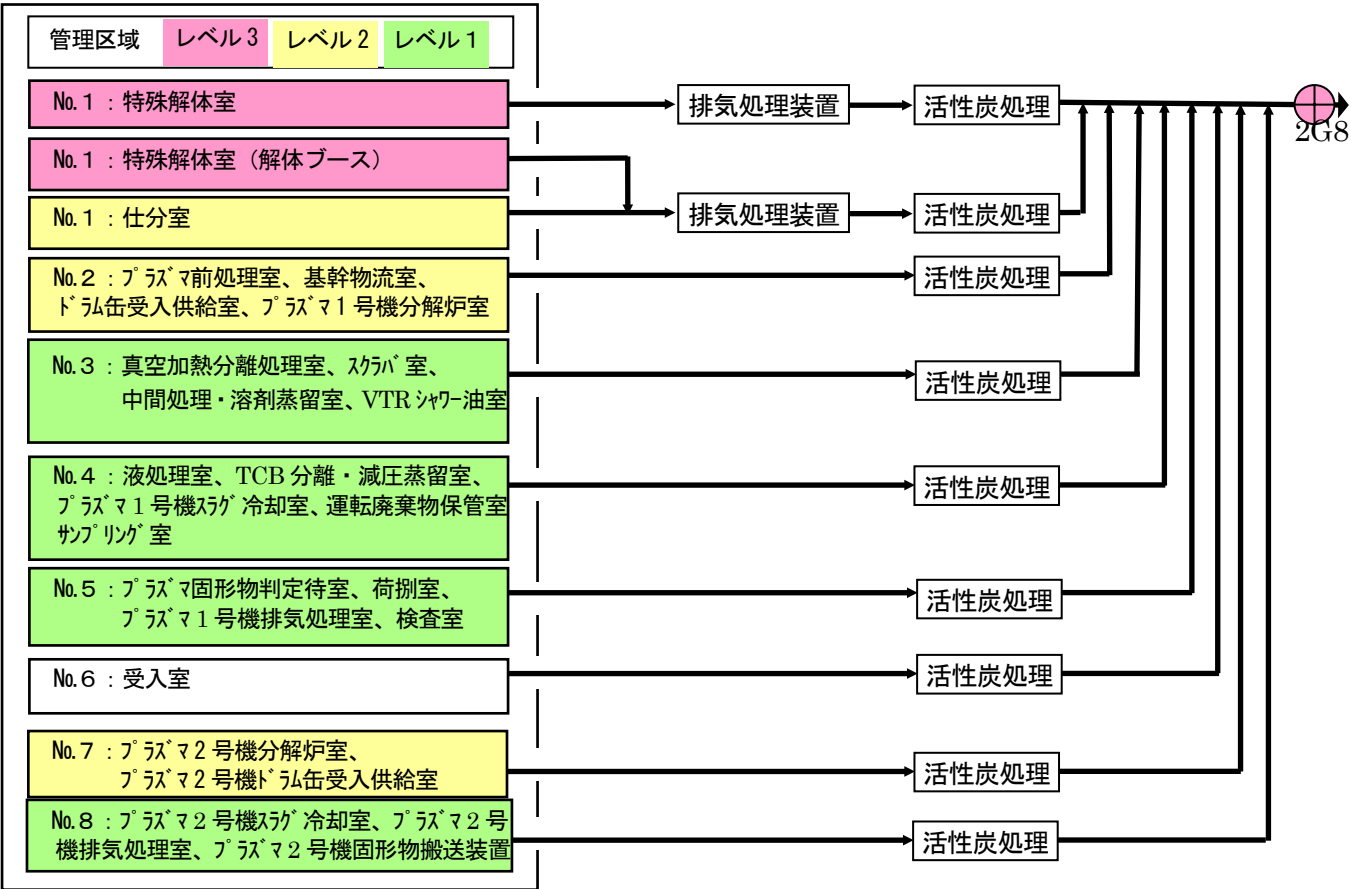


内は稼働を終了した系統

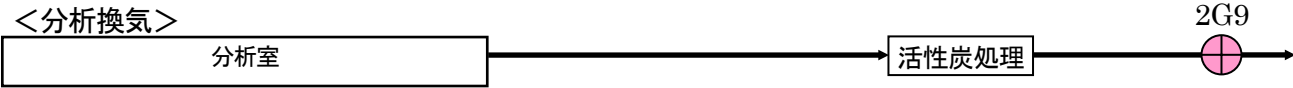
排気測定サンプリング箇所（２期施設）



<換気>



<分析換気>



内は稼働を終了した系統

環境モニタリング計画

策定 平成15年6月16日
最終変更 令和4年10月21日
中間貯蔵・環境安全事業株式会社

<排出源（1期施設）>

| 要素 | 地点 | 項目 | 頻度 | 協定値 |
|--------------------|------------------------|---------|-----------------|-------------------------------|
| 排気 ^(注1) | 排気出口（1カ所） 換気出口（1カ所） | PCB | 1年に4回 | 0.005mg/Nm ³ 以下 |
| | 換気出口（1カ所） 分析室（1カ所） | ダイオキシン類 | 1年に2回 | 0.08ng-TEQ/Nm ³ 以下 |
| | 換気出口（1カ所） | ベンゼン | 1年に4回 （当面の間） | 45mg/Nm ³ 以下 |
| | | | | |

（注1：解体に向けて設備停止時点でモニタリング終了。

分析室は令和4年9月で作業終了。

<排出源（2期施設）>

| 要素 | 地点 | 項目 | 頻度 | 協定値 |
|--------------------|--|---------------------------------|-----------------|--|
| 排気 ^(注2) | 排気出口（7カ所） 換気出口（1カ所） | PCB | 1年に4回 | 0.005mg/Nm ³ 以下 |
| | 前処理系統（1カ所） プラズマ系統（2カ所） 換気出口（1カ所） 分析室（1カ所） | ダイオキシン類 | 1年に2回 | 0.08ng-TEQ/Nm ³ 以下 |
| | 真空加熱分離系統（1カ所） 液処理系統（2カ所） | | 1年に4回 （当面の間） | |
| | 真空加熱分離系統（1カ所） 液処理系統（2カ所） | ベンゼン | 1年に4回 （当面の間） | 45mg/Nm ³ 以下 |
| | プラズマ熔融分解系統（2カ所） | いおう酸化物 | 1年に2回 | K値＝0.5以下 ^(注4) |
| | | 窒素酸化物 | | 150ppm以下 ^(注4) |
| | | 塩化水素 | | 100ppm以下 ^(注4) |
| | | ばいじん | | 0.01g/Nm ³ 以下 ^(注4) |
| | | 水銀 ^(注3) （ガス状・粒子状） | 1年に4回 （当面の間） | 50μg/Nm ³ 以下 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

（注2：処理終了に伴う設備停止時点でモニタリング終了。

中間処理設備は令和3年度で設備停止。

液処理設備は令和4年10月で設備停止。

（注3：協定値超過時の対応として結果確認後10日以内に3回の再測定を実施し、定期測定及び3回のガス状水銀濃度の値から最大値と最小値を除く全ての平均値の値で評価を行う。

（注4：1時間平均値。

<排出源（1期・2期施設共通）>

| 要素 | 地点 | 項目 | 頻度 | 法規制値 |
|----|-------------------|----------|-------|--------------------------|
| 排水 | 1期（北）最終汚水槽（1カ所） | PCB | 1年に2回 | 0.003mg/L以下 |
| 雨水 | 敷地出口（1カ所） | PCB | 1年に1回 | 0.003mg/L以下 |
| | | ダイオキシン類 | | 10pg-TEQ/L以下 |
| 悪臭 | 敷地境界 （風上風下2カ所） | アセトアルデヒド | 1年に1回 | 0.05ppm以下 |
| | | トルエン | | 10ppm以下 |
| | | キシレン | | 1ppm以下 |
| 騒音 | 敷地境界（東西南北4カ所） | 騒音レベル | 1年に1回 | 70db(A)以下 夜間65db(A)以下 |

環境モニタリング計画

策定 平成15年6月16日
最終変更 令和4年10月21日
中間貯蔵・環境安全事業株式会社

<周辺環境>

| 要素 | 地点 | 項目 | 頻度 | 環境基準値等（参考） |
|--------------------|----------------|-----------|-------|--------------------------|
| 大気 ^(注5) | 敷地南西端（1カ所） | PCB | 1年に4回 | 0.0005mg/m ³ |
| | | ダイオキシン類 | | 0.6pg-TEQ/m ³ |
| | | ベンゼン | | 0.012mg/m ³ |
| 水質 （海水） | 雨水洞海湾出口沖（1カ所） | PCB | 1年に4回 | 検出されないこと ^(注6) |
| | | ダイオキシン類 | | 1pg-TEQ/L |
| 地下水 | 雨水敷地出口付近（1カ所） | PCB | 1年に1回 | 検出されないこと ^(注6) |
| | | ダイオキシン類 | | 1pg-TEQ/L |
| 土壌 | 雨水敷地出口付近（1カ所） | PCB | 1年に1回 | 検出されないこと ^(注6) |
| | | ダイオキシン類 | | 1000pg-TEQ/g |
| 底質 | 雨水洞海湾出口付近（1カ所） | PCB（溶出試験） | 1年に1回 | _____ |
| | | PCB（成分試験） | | 10mg/kg-dry |
| | | ダイオキシン類 | | 150pg-TEQ/g |
| 生物 ^(注7) | 雨水洞海湾出口付近（1カ所） | PCB | 1年に1回 | _____ |
| | | ダイオキシン類 | | _____ |

（注5：工業専用地域のため大気の環境基準は適用されない。

（注6：定量下限値は0.0005mg/L。

（注7：調査対象はムラサキインコガイまたはカメノテ。

北九州PCB廃棄物処理施設の環境モニタリング結果について

令和5年4月21日
北 九 州 市 環 境 局

北九州市は、JESCOが行う「北九州ポリ塩化ビフェニル(以下、PCB)廃棄物処理事業」による環境への影響を把握するため、環境測定を実施しています。

＜周辺環境＞

1. 大 気

＜調査地点：若松市民会館屋上（若松区本町3-13-1）＞

- ① PCB 基準(0.0005mg/m³以下)に適合していた。
② ダイオキシン類 環境基準(年間平均値0.6 pg-TEQ/m³以下)に適合していた。

| 調査 時期 | | 試料採取日 | PCB mg/m ³ | ダイオキシン類 pg-TEQ/m ³ |
|-------------|------|-------------|-----------------------------|----------------------------------|
| 2 年 度 | 春季 | 5/11-5/18 | 0.00013 × 10 ⁻³ | 0.014 |
| | 夏季 | 8/17-8/24 | 0.00011 × 10 ⁻³ | 0.020 |
| | 秋季 | 11/9-11/16 | 0.000097 × 10 ⁻³ | 0.023 |
| | 冬季 | 2/8-2/15 | 0.00012 × 10 ⁻³ | 0.014 |
| | 年平均値 | | 0.00011 × 10 ⁻³ | 0.018 |
| 3 年 度 | 春季 | 5/10-5/17 | 0.00024 × 10 ⁻³ | 0.017 |
| | 夏季 | 8/16-8/23 | 0.00017 × 10 ⁻³ | 0.0090 |
| | 秋季 | 11/8-11/15 | 0.00015 × 10 ⁻³ | 0.015 |
| | 冬季 | 2/7-2/14 | 0.00013 × 10 ⁻³ | 0.024 |
| | 年平均値 | | 0.00017 × 10 ⁻³ | 0.016 |
| 4 年 度 | 春季 | 5/9-5/16 | 0.000093 × 10 ⁻³ | 0.014 |
| | 夏季 | 8/22-8/29 | 0.00013 × 10 ⁻³ | 0.014 |
| | 秋季 | 11/14-11/21 | 0.00015 × 10 ⁻³ | 0.018 |
| | 冬季 | 2/6-2/13 | 0.00012 × 10 ⁻³ | 0.015 |
| | 年平均値 | | 0.00012 × 10 ⁻³ | 0.015 |
| 環境基準値等 | | | 0.5 × 10 ⁻³ ※1 | 0.6 |

※1 「PCBを焼却する場合における排出ガス中のPCB暫定排出許容限界について
(S47.12.22、環境庁大気保全局長通知)」で示される環境中のPCB濃度

③ ベンゼン 環境基準(年間平均値0.003mg/m³以下)に適合していた。

| 年度 | 調査時期 | 試料採取日 | mg/m ³ |
|-------------|------|-------------|-------------------|
| 2 年 度 | 4月 | 4/14 - 4/15 | 0.00042 |
| | 5月 | 5/19 - 5/20 | 0.00021 |
| | 6月 | 6/8 - 6/9 | 0.00046 |
| | 7月 | 7/7-7/8 | 0.00061 |
| | 8月 | 8/3-8/4 | 0.00054 |
| | 9月 | 9/15-9/16 | 0.0013 |
| | 10月 | 10/5-10/6 | 0.0015 |
| | 11月 | 11/17-11/18 | 0.00086 |
| | 12月 | 12/14-12/15 | 0.00042 |
| | 1月 | 1/19-1/20 | 0.00091 |
| | 2月 | 2/1-2/2 | 0.00077 |
| | 3月 | 3/2-3/3 | 0.0014 |
| | 年平均値 | | 0.00078 |
| | | | |
| 3 年 度 | 4月 | 4/13-4/14 | 0.00039 |
| | 5月 | 5/18-5/19 | 0.00094 |
| | 6月 | 6/7-6/8 | 0.0024 |
| | 7月 | 7/6-7/7 | 0.00023 |
| | 8月 | 8/2-8/3 | 0.00069 |
| | 9月 | 9/14-9/15 | 0.0024 |
| | 10月 | 10/12-10/13 | 0.0023 |
| | 11月 | 11/16-11/17 | 0.0016 |
| | 12月 | 12/13-12/14 | 0.00056 |
| | 1月 | 1/17-1/18 | 0.00044 |
| | 2月 | 2/1-2/2 | 0.0011 |
| | 3月 | 3/1-3/2 | 0.00086 |
| | 年平均値 | | 0.0012 |
| | | | |
| 4 年 度 | 4月 | 4/26-4/27 | 0.00035 |
| | 5月 | 5/17-5/18 | 0.00078 |
| | 6月 | 6/14-6/15 | 0.00043 |
| | 7月 | 7/5-7/6 | 0.00068 |
| | 8月 | 8/2-8/3 | 0.00082 |
| | 9月 | 9/6-9/7 | 0.00060 |
| | 10月 | 10/4-10/5 | 0.00028 |
| | 11月 | 11/8-11/9 | 0.0012 |
| | 12月 | 12/6-12/7 | 0.00069 |
| | 1月 | 1/17-1/18 | 0.00041 |
| | 2月 | 2/14-2/15 | 0.0019 |
| | 3月 | 3/14-3/15 | 0.00073 |
| | 年平均値 | | 0.00074 |
| | | | |
| 環境基準値 | | | 0.003以下 |

2. 水 質(周辺海域)

- ① PCB 何れの地点も環境基準(検出されないこと)に適合していた。
 ② ダイオキシン類 何れの地点も環境基準(1pg-TEQ/L以下)に適合していた。

| 年度 | 地点名 | PCB | | ダイオキシン類 | |
|-------------|----------|----------|----------------------|---------|----------|
| | | 試料採取日 | mg/L | 試料採取日 | pg-TEQ/L |
| 2 年 度 | 洞海湾(D2) | 6/2 | 不検出 (<0.0005) | 6/2 | 0.065 |
| | | 8/3 | 不検出 (〃) | 10/28 | 0.072 |
| | 響灘(H1) | 6/2 | 不検出 (〃) | 6/2 | 0.050 |
| | | 8/3 | 不検出 (〃) | 10/28 | 0.061 |
| | 雨水洞海湾出口沖 | 6/2 | 不検出 (〃) | 6/2 | 0.087 |
| 3 年 度 | 洞海湾(D2) | 6/1 | 不検出 (〃) | 6/1 | 0.053 |
| | | 8/30 | 不検出 (〃) | 10/29 | 0.081 |
| | 響灘(H1) | 6/1 | 不検出 (〃) | 6/1 | 0.024 |
| | | 8/30 | 不検出 (〃) | 10/29 | 0.036 |
| | 雨水洞海湾出口沖 | 6/1 | 不検出 (〃) | 6/1 | 0.029 |
| 4 年 度 | 洞海湾(D2) | 7/4 | 不検出 (〃) | 7/4 | 0.075 |
| | | 8/2 | 不検出 (〃) | 9/30 | 0.25 |
| | 響灘(H1) | 7/4 | 不検出 (〃) | 7/4 | 0.069 |
| | | 8/2 | 不検出 (〃) | 9/30 | 0.12 |
| | 雨水洞海湾出口沖 | 7/4 | 不検出 (〃) | 7/4 | 0.071 |
| 環境基準 | | 検出されないこと | | 1以下 | |

不検出については、定量下限値を($<*****$)と表示する。

3. 土 壤

- ① PCB 環境基準(検出されないこと)に適合していた。
 ② ダイオキシン類 環境基準(1,000pg-TEQ/g・dry以下)に適合していた。

| 年度 | 試料採取日 | PCB(溶出試験) mg/L | ダイオキシン類 pg-TEQ/g・dry |
|------|------------|----------------------|-------------------------|
| 29年度 | 平成29年9月22日 | 不検出 (<0.0005) | 0.031 |
| 30年度 | 平成30年6月12日 | 不検出 (〃) | 0.028 |
| 元年度 | 令和元年5月21日 | 不検出 (〃) | 0.32 |
| 2年度 | 令和2年6月8日 | 不検出 (〃) | 0.96 |
| 3年度 | 令和3年5月31日 | 不検出 (〃) | 1.3 |
| 4年度 | 令和4年8月29日 | 不検出 (〃) | 2.0 |
| 環境基準 | | 検出されないこと | 1000以下 |

不検出については、定量下限値を(<*****)と表示する。

4. 底 質

- ① PCB 溶出試験の結果は不検出であった。なお、環境基準は設定されていない。
 成分試験の結果は、基準(10mg/kg・dry未満)に適合していた。
 ② ダイオキシン類 環境基準(150pg-TEQ/g・dry以下)に適合していた。

| 年度 | PCB | | | ダイオキシン類 | |
|-------|------------|----------------------|--------------------|-------------|--------------|
| | 試料採取日 | 溶出試験 mg/L | 成分試験 mg/kg・dry | 試料採取日 | pg-TEQ/g・dry |
| 29年度 | 平成29年8月23日 | 不検出 (<0.0005) | 0.01 | 平成29年11月21日 | 13 |
| 30年度 | 平成30年8月7日 | 不検出 (〃) | 不検出 (<0.01) | 平成30年10月10日 | 15 |
| 元年度 | 令和元年8月22日 | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) | 令和元年9月10日 | 13 |
| 2年度 | 令和2年8月3日 | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) | 令和2年10月28日 | 14 |
| 3年度 | 令和3年8月23日 | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) | 令和3年10月29日 | 13 |
| 4年度 | 令和4年8月2日 | 不検出 (〃) | 不検出 (〃) | 令和4年9月30日 | 15 |
| 環境基準等 | | 10未満 ^{※1} | | 150以下 | |

不検出については、定量下限値を(<*****)と表示する。

※1 「底質の暫定除去基準(S50.10.28、環境庁水質保全局長通知)」で定める暫定除去基準値
 (10mg/kg・dry以上)に該当しないもの

<排出源>

1. 排 気

- | | |
|-----------|--|
| ① PCB | 協定値(0.005mg/Nm ³ 以下) ^{※1} に適合していた。 |
| ② ダイオキシン類 | 協定値(0.08ng-TEQ/Nm ³ 以下) ^{※1} に適合していた。 |
| ③ ベンゼン | 協定値(45mg/Nm ³) ^{※1} に適合していた。 |
| ④ 硫黄酸化物 | 協定値(K値=0.5以下:1時間平均) ^{※1} に適合していた。 |
| ⑤ 窒素酸化物 | 協定値(150ppm以下:1時間平均) ^{※1} に適合していた。 |
| ⑥ 塩化水素 | 協定値(100ppm以下:1時間平均) ^{※1} に適合していた。 |
| ⑦ ばいじん | 協定値(0.01g/Nm ³ 以下:1時間平均) ^{※1} に適合していた。 |
| ⑧ 水銀 | 協定値(50μg/Nm ³) ^{※1} に適合していた。 |

※1 協定値(「北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業に係る環境保全に関する協定書」の排出管理目標値)

1期施設(1G6、1G7)

第1期施設は平成31年3月末に操業を終了しているが、現在解体撤去作業を行っているため、解体撤去に伴う環境モニタリングを実施している。

モニタリングの場所は、稼働中の換気設備(1G6)及び令和4年9月に稼働停止した分析設備(1G7)の2箇所である。

換気(1G6)

| 試料採取日 | | PCB mg/Nm ³ | ダイオキシン類 ng-TEQ/Nm ³ | ベンゼン mg/Nm ³ |
|--------------|-------------|---------------------------|-----------------------------------|----------------------------|
| 30 年 度 | 平成30年5月18日 | 0.0000068 | 0.000064 | 不検出 (<0.45) |
| | 平成30年10月15日 | 0.0000010 | 0.000054 | 0.096 |
| 元 年 度 | 令和元年5月17日 | 不検出 (<0.0000010) | 0.0000031 | 不検出 (<0.98) |
| | 令和元年11月29日 | 不検出 (〃) | 0.0000017 | 不検出 (<0.27) |
| 2 年 度 | 令和2年6月8日 | 不検出 (〃) | 0.0000074 | 不検出 (<0.32) |
| | 令和2年12月10日 | 不検出 (〃) | 0.0000032 | 不検出 (<0.52) |
| 3 年 度 | 令和3年5月28日 | 不検出 (〃) | 0.0000038 | 不検出 (<0.31) |
| | 令和3年12月27日 | 不検出 (〃) | 0.0000028 | 不検出 (<0.14) |
| 4 年 度 | 令和4年8月23日 | 不検出 (〃) | 0.0000028 | 不検出 (<0.18) |
| | 令和4年12月5日 | 不検出 (〃) | 0.0000021 | 不検出 (<0.17) |
| 協定値 | | 0.005以下 | 0.08以下 | 45以下 |

不検出については、定量下限値を(<****)と表示する。

分析室排気(1G7)

| 試料採取日 | | PCB mg/Nm ³ | ダイオキシン類 ng-TEQ/Nm ³ | ベンゼン mg/Nm ³ |
|----------|------------|---------------------------|-----------------------------------|----------------------------|
| 30 年度 | 平成30年5月25日 | 不検出 (<0.0000010) | 0.00000021 | 不検出 (<0.45) |
| 元 年度 | 令和元年5月14日 | 不検出 ($//$) | 不検出 | 不検出 (<0.98) |
| 2 年度 | 令和2年6月9日 | 不検出 ($//$) | 0.00000034 | 不検出 (<0.32) |
| 3 年度 | 令和3年5月20日 | 不検出 ($//$) | 0.00000018 | 不検出 (<0.31) |
| 4 年度 | 令和4年7月25日 | 不検出 ($//$) | 0.00000086 | 不検出 (<0.18) |
| 協定値 | | 0.005以下 | 0.08以下 | 45以下 |

不検出については、定量下限値を(<*****)と表示する。

2期施設(2G1、2G3～9)

中間処理設備(2G2)は令和3年度で設備停止。液処理設備(2G4、2G5、2G6)は令和4年10月で設備停止。

特殊解体室排気(2G1)

| 試料採取日 | | PCB mg/Nm ³ | ダイオキシン類 ng-TEQ/Nm ³ | ベンゼン mg/Nm ³ |
|----------|------------|---------------------------|-----------------------------------|----------------------------|
| 30 年度 | 平成30年5月9日 | 不検出 (<0.0000010) | 0.00000066 | 不検出 (<0.45) |
| | 平成31年1月16日 | 不検出 ($//$) | 0.00000087 | 不検出 (<0.38) |
| 元 年度 | 令和元年5月13日 | 不検出 ($//$) | 0.00000024 | 不検出 (<0.98) |
| | 令和元年10月25日 | 不検出 ($//$) | 0.00000057 | 不検出 (<0.27) |
| 2 年度 | 令和2年6月18日 | 不検出 ($//$) | 0.00000044 | 不検出 (<0.34) |
| | 令和2年10月27日 | 不検出 ($//$) | 0.00000035 | 不検出 (<0.52) |
| 3 年度 | 令和3年5月24日 | 不検出 ($//$) | 0.00000020 | 不検出 (<0.31) |
| | 令和3年12月16日 | 不検出 ($//$) | 0.00000023 | 不検出 (<0.14) |
| 4 年度 | 令和4年7月15日 | 不検出 ($//$) | 0.00000012 | 不検出 (<0.23) |
| | 令和4年12月8日 | 不検出 ($//$) | 0.00000010 | 不検出 (<0.46) |
| 協定値 | | 0.005以下 | 0.08以下 | 45以下 |

不検出については、定量下限値を(<*****)と表示する。

真空加熱分離排気(2G3)

| 試料採取日 | | PCB mg/Nm ³ | ダイオキシン類 ng-TEQ/Nm ³ | ベンゼン mg/Nm ³ |
|----------|------------|---------------------------|-----------------------------------|----------------------------|
| 30 年度 | 平成30年5月10日 | 不検出 (<0.0000010) | 0.00000021 | 不検出 (<0.45) |
| | 平成31年1月11日 | 不検出 ($//$) | 0.00000018 | 不検出 (<0.38) |
| 元 年度 | 令和元年5月30日 | 不検出 ($//$) | 不検出 | 不検出 (<0.98) |
| | 令和元年12月11日 | 不検出 ($//$) | 不検出 | 不検出 (<0.36) |
| 2 年度 | 令和2年6月10日 | 不検出 ($//$) | 0.000018 | 不検出 (<0.32) |
| | 令和2年12月23日 | 不検出 ($//$) | 0.0000035 | 不検出 (<0.52) |
| 3 年度 | 令和3年5月13日 | 不検出 ($//$) | 0.0000014 | 不検出 (<0.31) |
| | 令和3年12月10日 | 不検出 ($//$) | 0.00000081 | 不検出 (<0.14) |
| 4 年度 | 令和4年7月21日 | 不検出 ($//$) | 0.00000066 | 不検出 (<0.18) |
| | 令和4年12月16日 | 不検出 ($//$) | 0.0000015 | 不検出 (<0.11) |
| 協定値 | | 0.005以下 | 0.08以下 | 45以下 |

不検出については、定量下限値を($<*****$)と表示する。

液処理系排気1(2G4)

| 試料採取日 | | PCB mg/Nm ³ | ダイオキシン類 ng-TEQ/Nm ³ | ベンゼン mg/Nm ³ |
|----------|------------|---------------------------|-----------------------------------|----------------------------|
| 30 年度 | 平成30年5月22日 | 不検出 (<0.0000010) | 0.0000072 | 不検出 (<0.45) |
| | 平成31年1月8日 | 不検出 ($//$) | 0.0000028 | 不検出 (<0.38) |
| 元 年度 | 令和元年5月16日 | 不検出 ($//$) | 0.0000047 | 不検出 (<0.98) |
| | 令和元年12月17日 | 不検出 ($//$) | 0.0000012 | 不検出 (<0.36) |
| 2 年度 | 令和2年6月3日 | 不検出 ($//$) | 0.000097 | 不検出 (<0.32) |
| | 令和2年11月19日 | 不検出 ($//$) | 0.000013 | 不検出 (<0.52) |
| 3 年度 | 令和3年5月12日 | 不検出 ($//$) | 0.000012 | 不検出 (<0.31) |
| | 令和3年10月12日 | 不検出 ($//$) | 0.000010 | 不検出 (<0.13) |
| 4 年度 | 令和4年7月21日 | 不検出 ($//$) | 0.000013 | 不検出 (<0.18) |
| | 令和4年10月3日 | 不検出 ($//$) | 0.0000088 | 不検出 (<0.16) |
| 協定値 | | 0.005以下 | 0.08以下 | 45以下 |

不検出については、定量下限値を($<*****$)と表示する。

液処理系排気2(2G5)

| 試料採取日 | | PCB mg/Nm ³ | ダイオキシン類 ng-TEQ/Nm ³ | ベンゼン mg/Nm ³ |
|----------|------------|---------------------------|-----------------------------------|----------------------------|
| 30 年度 | 平成30年5月21日 | 不検出 (<0.0000010) | 0.00000036 | 不検出 (<0.45) |
| | 平成31年1月7日 | 不検出 ($//$) | 0.00000033 | 不検出 (<0.38) |
| 元 年度 | 令和元年5月16日 | 不検出 ($//$) | 不検出 | 不検出 (<0.98) |
| | 令和元年10月11日 | 不検出 ($//$) | 不検出 | 不検出 (<0.27) |
| 2 年度 | 令和2年6月3日 | 不検出 ($//$) | 0.000029 | 不検出 (<0.32) |
| | 令和2年11月18日 | 不検出 ($//$) | 0.0000030 | 不検出 (<0.52) |
| 3 年度 | 令和3年5月12日 | 不検出 ($//$) | 0.0000027 | 不検出 (<0.31) |
| | 令和3年10月12日 | 不検出 ($//$) | 0.0000012 | 不検出 (<0.13) |
| 4 年度 | 令和4年7月21日 | 不検出 ($//$) | 0.00000091 | 不検出 (<0.18) |
| | 令和4年9月20日 | 不検出 ($//$) | 0.0000012 | 不検出 (<0.07) |
| 協定値 | | 0.005以下 | 0.08以下 | 45以下 |

不検出については、定量下限値を(<****)と表示する。

プラズマ排気(2G7-1)

| 試料採取日 | | PCB mg/Nm ³ | ダイオキシン類 ng-TEQ/Nm ³ | 硫酸化物 K値 | 窒素酸化物 ppm | 塩化水素 ppm | ばいじん g/Nm ³ | 水銀 μ g/Nm ³ |
|----------|-------------|---------------------------|-----------------------------------|----------------------|--------------|-----------------|---------------------------|-------------------------------|
| 30 年度 | 平成30年6月18日 | 不検出 (<0.0000010) | 0.00022 | 不検出 (<0.0018) | 49 | 3 | 不検出 (<0.0062) | 4.7 |
| | 平成30年10月16日 | 不検出 ($//$) | 0.0000029 | 不検出 ($//$) | 51 | 3 | 不検出 (<0.0063) | 3.0 |
| 元 年度 | 令和元年6月7日 | 不検出 ($//$) | 不検出 | 0.004 | 57 | 13 | 不検出 (<0.0070) | 3.5 |
| | 令和元年12月20日 | 不検出 ($//$) | 0.00000027 | 不検出 ($//$) | 57 | 10 | 不検出 (<0.0065) | 12 |
| 2 年度 | 令和2年6月30日 | 不検出 ($//$) | 0.0000074 | 不検出 ($//$) | 60 | 不検出 (<1) | 不検出 (<0.0073) | 0.56 |
| | 令和2年10月19日 | 不検出 ($//$) | 0.00038 | 不検出 ($//$) | 52 | 2 | 不検出 (<0.0066) | 4.8 |
| 3 年度 | 令和3年6月7日 | 不検出 ($//$) | 0.0022 | 不検出 ($//$) | 58 | 2 | 不検出 (<0.0069) | 1.3 |
| | 令和3年10月6日 | 不検出 ($//$) | 0.0014 | 0.0018 | 52 | 3 | 不検出 (<0.0069) | 1.4 |
| 4 年度 | 令和4年8月16日 | 不検出 ($//$) | 0.00061 | 不検出 ($//$) | 45 | 3 | 不検出 (<0.0068) | 0.24 |
| | 令和5年1月10日 | 不検出 ($//$) | 0.0000065 | 不検出 ($//$) | 54 | 不検出 ($//$) | 0.0088 | 6.3 |
| 協定値 | | 0.005以下 | 0.08以下 | K値=0.5以下 | 150以下 | 100以下 | 0.01以下 | 50以下※1 |

不検出については、定量下限値を(<****)と表示する。

※1 協定値を超えた場合は、10日以内に3回の再測定を実施し、定期測定及び3回の再測定の結果のうち最大及び最小の値を除く全ての測定値の平均値を得、評価を行う。

プラズマ排気(2G7-2)

| 試料採取日 | | PCB mg/Nm ³ | ダイオキシン類 ng-TEQ/Nm ³ | 硫黄酸化物 K値 | 窒素酸化物 ppm | 塩化水素 ppm | ばいじん g/Nm ³ | 水銀 μg/Nm ³ |
|----------|-------------|---------------------------|-----------------------------------|----------------------|--------------|-----------------|---------------------------|--------------------------|
| 30 年度 | 平成30年5月30日 | 不検出 (<0.0000010) | 0.00042 | 不検出 (<0.0018) | 56 | 4 | 不検出 (<0.0059) | 0.6 |
| | 平成30年10月18日 | 不検出 ($//$) | 0.00000039 | 不検出 ($//$) | 63 | 1 | 不検出 (<0.0065) | 6.7 |
| 元 年度 | 令和元年5月29日 | 不検出 ($//$) | 0.0000034 | 不検出 ($//$) | 51 | 2 | 不検出 (<0.0060) | 6.1 |
| | 令和元年12月2日 | 不検出 ($//$) | 0.00000024 | 不検出 ($//$) | 52 | 3 | 不検出 (<0.0060) | 1.8 |
| 2 年度 | 令和2年5月29日 | 不検出 ($//$) | 0.00019 | 不検出 ($//$) | 54 | 不検出 (<1) | 不検出 (<0.0057) | 0.58 |
| | 令和2年12月18日 | 不検出 ($//$) | 0.00095 | 不検出 ($//$) | 67 | 不検出 ($//$) | 不検出 (<0.0057) | 1.3 |
| 3 年度 | 令和3年5月14日 | 不検出 ($//$) | 0.0037 | 不検出 ($//$) | 54 | 2 | 不検出 (<0.0056) | 4.0 |
| | 令和3年12月2日 | 不検出 ($//$) | 0.00027 | 不検出 ($//$) | 56 | 不検出 ($//$) | 不検出 (<0.0069) | 1.3 |
| 4 年度 | 令和4年7月27日 | 不検出 ($//$) | 0.0003 | 不検出 ($//$) | 21 | 3 | 不検出 (<0.0030) | 1.7 |
| | 令和4年12月20日 | 不検出 ($//$) | 0.0004 | 不検出 ($//$) | 40 | 2 | 不検出 (<0.0054) | 5.9 |
| 協定値 | | 0.005以下 | 0.08以下 | K値=0.5以下 | 150以下 | 100以下 | 0.01以下 | 50以下※1 |

不検出については、定量下限値を(<****)と表示する。

※1 協定値を超えた場合は、10日以内に3回の再測定を実施し、定期測定及び3回の再測定の結果のうち最大及び最小の値を除く全ての測定値の平均値を得、評価を行う。

換気(2G8)

| 試料採取日 | | PCB mg/Nm ³ | ダイオキシン類 ng-TEQ/Nm ³ | ベンゼン mg/Nm ³ |
|----------|------------|---------------------------|-----------------------------------|----------------------------|
| 30 年度 | 平成30年5月29日 | 0.000016 | 0.000011 | 不検出 (<0.45) |
| 元 年度 | 令和元年5月13日 | 0.0000022 | 0.0000067 | 不検出 (<0.98) |
| 2 年度 | 令和2年6月18日 | 0.0000034 | 0.000015 | 不検出 (<0.32) |
| 3 年度 | 令和3年5月10日 | 不検出 (<0.0000010) | 0.0000050 | 不検出 (<0.31) |
| 4 年度 | 令和4年8月22日 | 不検出 ($//$) | 0.000026 | 不検出 (<0.11) |
| 協定値 | | 0.005以下 | 0.08以下 | 45以下 |

不検出については、定量下限値を(<****)と表示する。

分析室排気(2G9)

| 試料採取日 | | PCB mg/Nm ³ | ダイオキシン類 ng-TEQ/Nm ³ | ベンゼン mg/Nm ³ |
|----------|------------|---------------------------|-----------------------------------|----------------------------|
| 30 年度 | 平成30年5月11日 | 不検出 (<0.0000010) | 不検出 | 不検出 (<0.45) |
| 元 年度 | 令和元年5月27日 | 不検出 ($''$) | 0.00000057 | 不検出 (<0.98) |
| 2 年度 | 令和2年6月23日 | 不検出 ($''$) | 0.00000046 | 不検出 (<0.32) |
| 3 年度 | 令和3年5月13日 | 不検出 ($''$) | 0.00000019 | 不検出 (<0.31) |
| 4 年度 | 令和4年8月22日 | 不検出 ($''$) | 0.00000093 | 不検出 (<0.11) |
| 協定値 | | 0.005以下 | 0.08以下 | 45以下 |

不検出については、定量下限値を(<****)と表示する。

2. 公共下水道排水水

① PCB

基準(0.003mg/L以下)に適合していた。

| 試料採取日 | | PCB mg/L |
|----------|-------------|----------------------|
| 29 年度 | 平成29年7月26日 | 0.0008 |
| | 平成30年3月9日 | 不検出 (<0.0005) |
| 30 年度 | 平成30年7月19日 | 不検出 ($//$) |
| | 平成30年10月10日 | 不検出 ($//$) |
| | 平成31年1月10日 | 不検出 ($//$) |
| 元 年度 | 令和元年7月25日 | 不検出 ($//$) |
| | 令和元年10月23日 | 不検出 ($//$) |
| | 令和2年1月15日 | 不検出 ($//$) |
| 2 年度 | 令和2年7月15日 | 不検出 ($//$) |
| | 令和2年10月21日 | 不検出 ($//$) |
| | 令和3年1月14日 | 不検出 ($//$) |
| 3 年度 | 令和3年7月28日 | 不検出 ($//$) |
| | 令和4年1月12日 | 不検出 ($//$) |
| | 令和4年2月8日 | 不検出 ($//$) |
| 4 年度 | 令和4年7月22日 | 不検出 ($//$) |
| | 令和4年11月30日 | 不検出 ($//$) |
| | 令和5年1月4日 | 不検出 ($//$) |
| 基準等 | | 0.003以下 |

不検出については、定量下限値を(<****)と表示する。

3. 雨 水

① PCB

基準(0.003mg/L以下)に適合していた。

② ダイオキシン類

基準(10pg-TEQ/L以下)に適合していた。

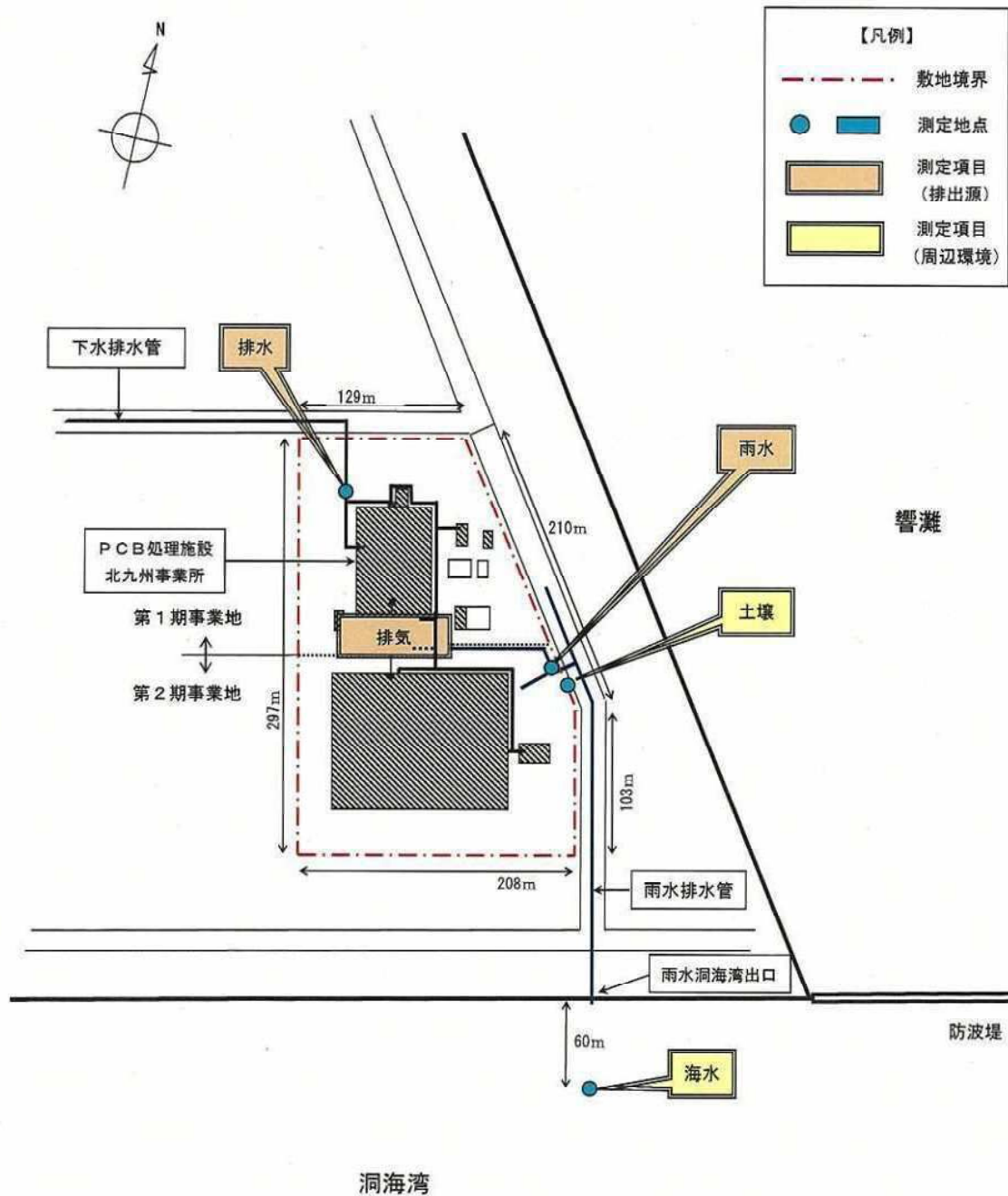
| 試料採取日 | | PCB mg/L | ダイオキシン類 pg-TEQ/L |
|----------|------------|----------------------|---------------------|
| 29 年度 | 平成29年9月7日 | 不検出 (<0.0005) | 0.41 |
| 30 年度 | 平成30年6月11日 | 不検出 ($//$) | 0.12 |
| 元 年度 | 令和元年5月20日 | 不検出 ($//$) | 2.1 |
| 2 年度 | 令和2年6月11日 | 不検出 ($//$) | 0.087 |
| 3 年度 | 令和3年5月20日 | 不検出 ($//$) | 0.61 |
| 4 年度 | 令和4年7月19日 | 不検出 ($//$) | 1.5 |
| 基準等 | | 0.003 | 10 |

不検出については、定量下限値を(<****)と表示する。

【北九州市の調査地点図】

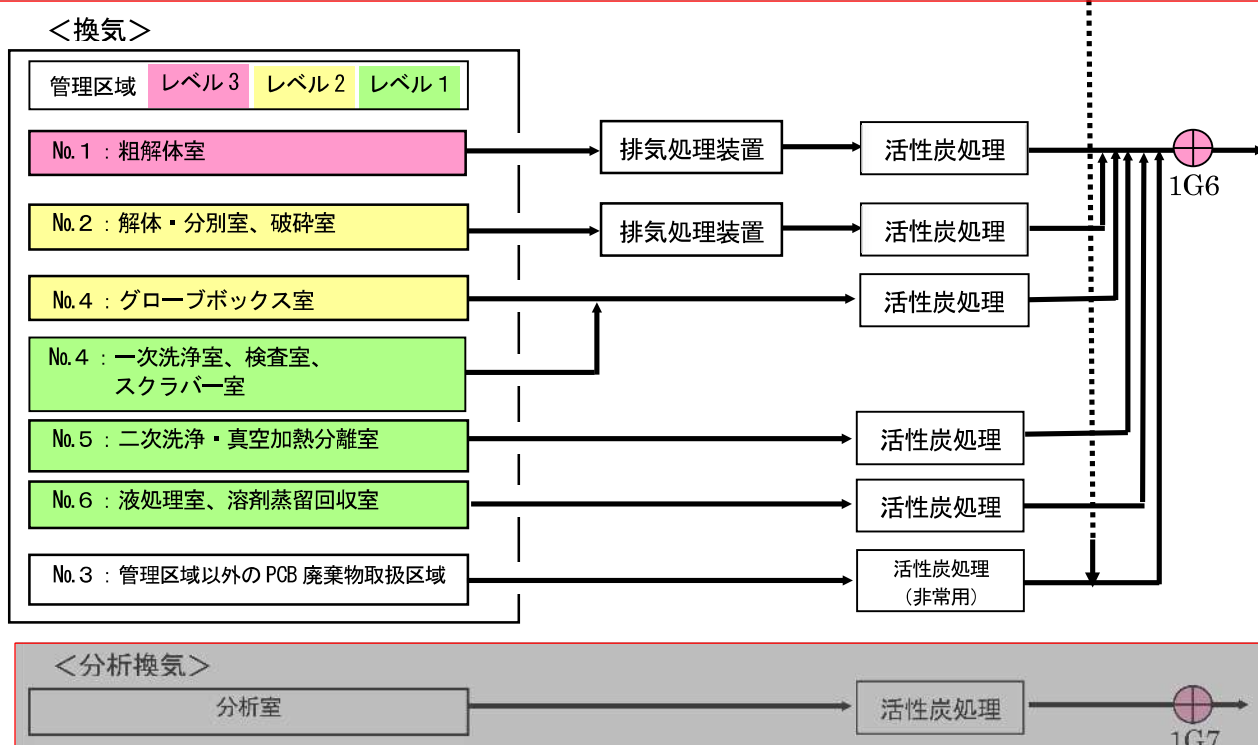
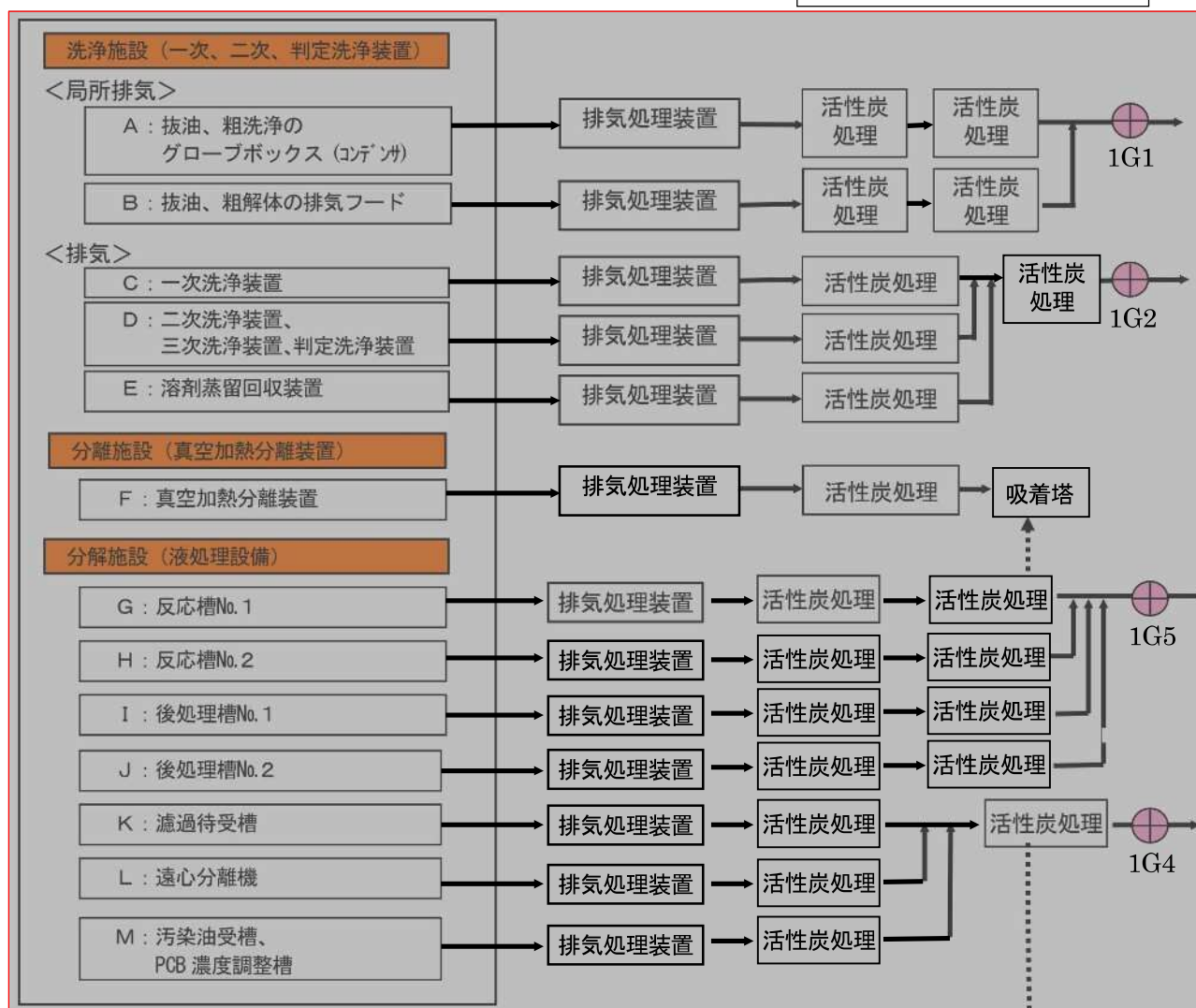


北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業
環境モニタリング調査地点図



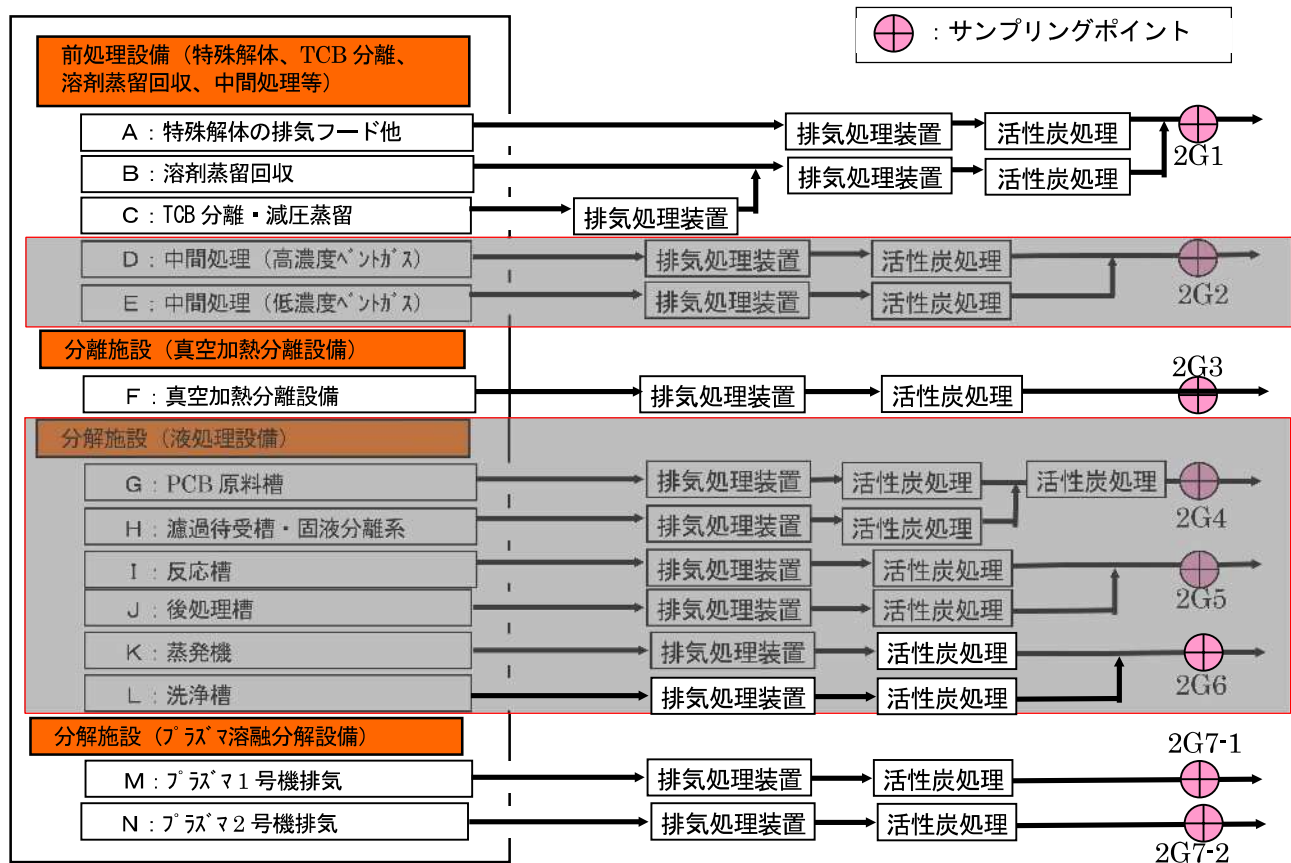
排気測定サンプリング箇所（1期施設）

⊕ : サンプリングポイント

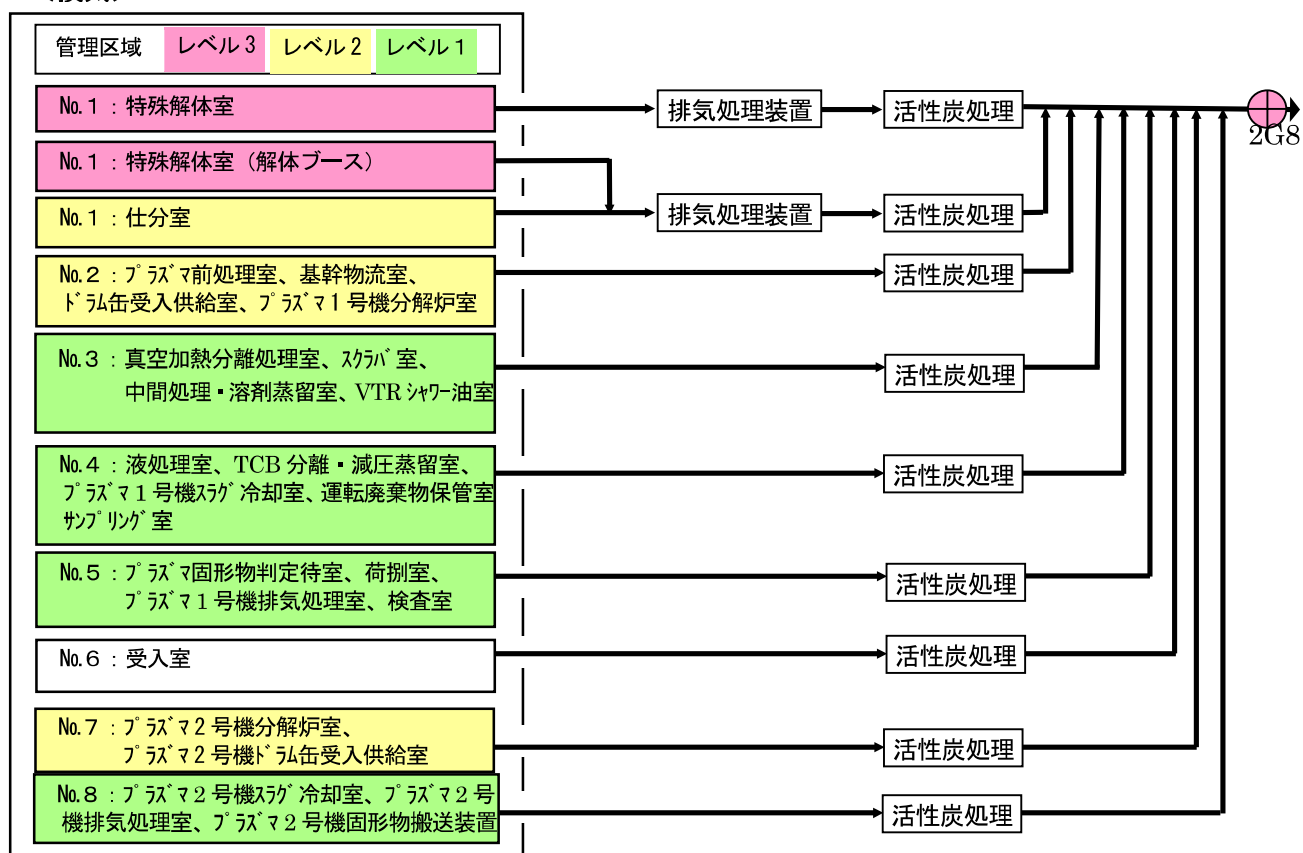


内は稼働を終了した系統

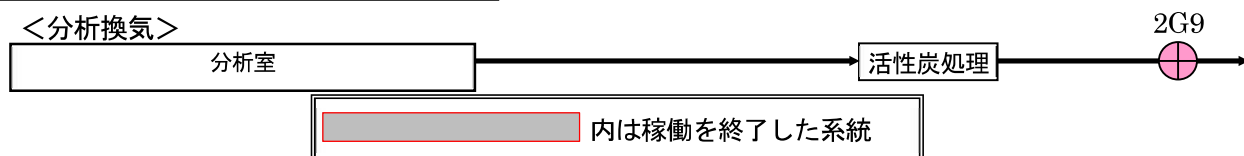
排気測定サンプリング箇所（２期施設）



<換気>



<分析換気>



令和4年度PCB廃棄物処理施設及び周辺の環境モニタリング

○調査概要

| 区分 | | 媒体 | 調査地点 | 調査項目 | 調査頻度 (回/年) | 年 間 検体数 |
|------|----------|----|--|---------|---------------|------------|
| 周辺環境 | 周辺環境 | 大気 | 若松観測局 北九州市若松区本町3-13-1 (若松市民会館屋上) | PCB | 4 | 4 |
| | | | | ダイオキシン類 | 4 | 4 |
| | | | | ベンゼン | 12 | 12 |
| | | 海水 | 洞海湾(D2)、響町(H1) ※環境基準点 | PCB | 2 | 4 |
| | | | | ダイオキシン類 | 2 | 4 |
| | | 底質 | 洞海湾(D2) ※環境基準点 | PCB | 1 | 1 |
| | | | | ダイオキシン類 | 1 | 1 |
| | 排出源直近の環境 | 海水 | 雨水洞海湾出口沖 | PCB | 1 | 1 |
| | | | | ダイオキシン類 | 1 | 1 |
| | | 土壌 | 雨水敷地出口付近 | PCB | 1 | 1 |
| | | | | ダイオキシン類 | 1 | 1 |
| 排出源 | 排出源 | 排気 | 排気出口(6箇所) 換気出口(4箇所) ※換気出口は年1回 | PCB | 2 | 17 |
| | | | | ダイオキシン類 | 2 | 17 |
| | | | | ベンゼン | 2 | 13 |
| | | | 排気出口のうちプラズマ 溶融分解系(2箇所) | 硫黄酸化物 | 2 | 4 |
| | | | | 窒素酸化物 | 2 | 4 |
| | | | | 塩化水素 | 2 | 4 |
| | | | | ばいじん | 2 | 4 |
| | | | | 水銀 | 2 | 4 |
| | | 下水 | 排水渠 | PCB | 3 | 3 |
| | | | | ダイオキシン類 | 1 | 1 |
| | | 雨水 | 雨水ます | PCB | 1 | 1 |
| | | | | ダイオキシン類 | 1 | 1 |